

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書
第2次久喜市生涯学習推進計画（久喜市まなびすとプラン2）

基本理念 **まなびすとが輝く 久喜のまちづくり**
「学ぶ」と「いかす」を「つなぐ」「支えあう」ことで豊かな人づくり、
まちづくりを目指します

基本方針

- 主体的な学びで、自らの生きがいにつなげる（自主）
- 市民と行政がともに学び、まちづくりを推進する（協働）
- 学びをとおしてコミュニティが充実し、

だれもが住みやすいまちをつくる（創造）

基本目標1 学ぶ～様々な学びの提供～

- 施策1 ライフステージに応じた学びの充実
- 施策2 共生社会の学びの支援
- 施策3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

基本目標2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～

- 施策1 人材の育成・活用
- 施策2 発表機会の充実や学習意欲の向上
- 施策3 ボランティア活動の充実

基本目標3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

- 施策1 人材ネットワークの充実
- 施策2 施設ネットワークの充実
- 施策3 地域ネットワークの充実

基本目標4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～

- 施策1 情報提供体制の強化
- 施策2 相談体制の強化
- 施策3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 1 ライフステージに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
乳幼児期における 学びの充実	1	ママ・パパ教室	昭和58年度 (推定)	赤ちゃんを産み育てていくための準備・沐浴体験を行います。	こども家庭保健課	令和7年8月末までに計6回実施し、妊婦やその家族に、妊娠・出産・子育てに必要な知識の普及や情報提供を行うことができました。	夫婦そろって参加しやすいよう、今後も土曜日・日曜日に開催していきます。
	2	久喜市ママパパ支援動画	令和2年度	妊婦の方や家族の方が安心して妊娠・出産・育児を迎えられるよう動画を配信します。	こども家庭保健課	乳幼児健診、ママ・パパ教室等において、これまでに作成した動画の周知を行いました。	動画を活用していただけるよう引き続き周知を行うと共に、必要に応じて新たな動画を作成していきます。
	3	ブックスタート事業	令和元年度	4か月児健康診査時において、未就学児とその保護者のために絵本の紹介と読み聞かせをします。	こども家庭保健課 生涯学習課	【こども家庭保健課】 4か月児健診において、ブックスタート事業の場を提供しています。 【生涯学習課】 保健センター(中央・菖蒲・栗橋・鷺宮)の4か月児健診の実施にあわせてブックスタート事業を行うことにより、乳幼児へ向けた読書環境の強化を図ります。 令和7年4月～8月31日実績:279冊絵本配布(内訳:中央123冊、菖蒲18冊、栗橋42冊、鷺宮96冊)	【生涯学習課】 こども家庭保健課と生涯学習課が連携して、事業を行う必要があります。
	4	久喜市つどいの広場「きらきら」	平成21年度	乳幼児とその保護者、妊娠中の方で交流したり、子育て仲間をつくったりすることのできる場を提供します。	子育て支援課	講習会2回で20組、イベント5回で64組、交流会4回で26組の参加がありました。	昨年度と比較し、イベント関係の参加者数は増加しているため、引き続き周知に努めていきます。
	5	育児教室	平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館)	乳幼児の保護者を対象に、よりよい育児の方法を考えていく場を提供します。 【児童センター】0・1歳児 【鷺宮児童館】未就学児	こども育成課	【児童センター】全7回で企画し、8月末までに4回開催しました。延べ34組の参加がありました。 【鷺宮児童館】全6回で企画し、8月末までに3回開催しました。延べ20組の参加がありました。	時代に合わせて、講座内容を見直していく必要があります。
	6	幼児教室	平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館)	幼児とその保護者を対象に、様々な活動をとおして、就園に向けて集団活動に慣れる場を提供します。 【児童センター】2・3歳 【鷺宮児童館】1歳から3歳	こども育成課	【児童センター】全7回で企画し、8月末までに4回開催しました。延べ39組の参加がありました。 【鷺宮児童館】全5回で企画し、8月末までに5回開催しました。延べ74組の参加がありました。	時代に合わせて、講座内容を見直していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
基本目標 施策	1	学ぶ～様々な学びの提供～					
		1 ライフステージに応じた学びの充実					
	7	遊びの広場、ふれあい遊び、園庭開放	平成20年度(久支セ) 平成18年度(栗支セ) 平成24年度(鷺支セ)	子どもたちが安全に楽しく遊びながら、健全に成長できる場を提供します。	子育て支援課	遊びの広場・ふれあい遊びの開所日数、園庭開放回数および、利用者人数についての実績は次のとおりです。 【久支セ】 開所日数は106日で、利用者は延べ1,545人でした。園庭開放は3回実施し、利用者は延べ27人でした。 【栗支セ】 開所日数は105日で、利用者は延べ2,026人です。園庭開放は10月と11月の各月1回ずつ実施する予定です。 【鷺支セ】 開所日数は105日で、利用者は延べ3,391人です。園庭開放は毎日実施し、利用者は延べ746人です。 ※雨天・熱中症警戒アラート発表時を除く	【久・栗・鷺支セ】 園庭開放の実施にあたり、猛暑による中止となる日がありましたので、利用者の熱中症防止対策を引き続き実施します。
	8	市長と子どもたちとのオンラインミーティング	令和4年度	市政への理解を深めてもらうとともに、夢のある幅広い子どもの意見や要望を市政に反映させるため、市長との意見交換を実施します。	シティセールス課	小学校1校、中学校2校の合計3校で実施しました。(青毛小学校、鷺宮西中学校、太東中学校)各学校4～5名の児童・生徒が、市長と意見交換を行いました。	子どもたちの意見等をどのように市政へ反映できたか、進捗確認を行う必要があります。
	9	ローズバーグ市との国際交流事業	昭和62年度	市内中学生のローズバーグ市への派遣及びローズバーグ市の中学生等の受入による国際交流活動を実施します。	市民生活課 指導課	令和7年度は7月15日(火)から25日(金)までの11日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーグ市の中学生8人、小学生2人、引率者3人を久喜市内の中学生及び高校生の家庭で受け入れました。 ローズバーグ市の中学生等は、学校体験、市内・県内見学、文化体験や受入家庭との交流などを通じて、日本の文化や伝統、習慣等について、理解を深めることができました。 また、久喜市の中学生及び高校生は、英語でコミュニケーションをとることにより語学力の向上を図ることができました。	令和7年度の受入においては、ローズバーグ市から来日する中学生等の人数について、当初20人を予定していましたが、最終的には13人の受入となりました。今後、事業の効果的な周知について検討する必要があります。 また、令和8年度の訪米時には、燃料費等の旅費が高騰していることから予算上の課題が考えられます。
	10	子ども自然観察会	平成9年度(推定)	生態園と施設を活用し、昆虫・植物などの自然の大切さを学びます。	環境課	令和7年度下半期にコウノトリに関連した生物調査に係る環境学習もしくは野鳥観察会を実施予定です。	予算の制約がある中での必要物品の調達や安全面の確保、関係者の調整が負担になることが挙げられます。
	11	青少年健全育成事業	平成23年度(推定)	各青少年健全育成活動団体が主催する事業を通じて、青少年健全育成の推進を図ります。	こども育成課	青少年育成団体(8団体)に対し、活動費補助金を交付しました。 また、各地区における青少年防犯パトロール及び啓発活動に参加しました。	団体に対し、従来の事業にとらわれない新しい形の事業の提案等について検討する必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	1 学ぶ～様々な学びの提供～ 1 ライフステージに応じた学びの充実						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
青少年期(小学生～高校生)における 学びの充実	12	児童館の催し・イベントの拡充	平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷲宮児童館)	木工作や季節の折り紙、電気教室等、子どもたちが楽しめるイベントを開催します。	こども育成課	【児童センター】 令和7年度は小学生以上向けに61事業を企画し、8月末までに29事業を開催しました。小学生以上の参加者は延べ469人でした。 【鷲宮児童館】 令和7年度は小学生以上向けに9事業を企画し、8月末までに6事業を開催しました。小学生以上の参加者は延べ41人でした。	参加者の少ない事業があるため、魅力的な企画や、参加しやすい日時の設定、事業の効果的な周知方法等を検討しています。
	13	健全な遊びの場と年齢に応じた各種事業	平成26年度(推定)	子どもたちが、自主的な活動や遊び、会館で計画する行事への参加等をとおり、心身ともに豊かで健康的な子どもたちを育成します。	人権推進課(しょうぶ会館)	令和5年度までは「こどもまつり」として実施してきましたが、令和7年度は令和7年11月30日(日)に、しょうぶ会館内において「ふれあいまつり」として、子どもたちから高齢者まで参加できるよう内容を変更して実施する予定です。	子どもから高齢者までがイベントに参加することで、地域住民との交流の場の創出を図ります。
	14	小学生イングリッシュキャンプ	平成25年度	外国語指導教員と交流し、グローバル化に対応した国際人を育成します。	指導課	令和7年度は、加須げんきプラザにて、7月31日(木)～8月1日(金)の1泊2日の宿泊型で実施しました。52名の児童、9名のALTが参加し、2日間かけてALTが企画した英語を使った様々なアクティビティに参加しました。2日目には、学んだ英語を使い、自己紹介やALTの母国の文化などについて発表を行うことができました。	加須げんきプラザが令和7年度末で閉館になるため、来年度の開催地を検討し、久喜市の児童が楽しく英語に触れる機会を提供し続けられるように開催方法を検討します。
	15	中学生学力アップ教育推進事業	平成29年度	中学生の学習習慣の確立や学力の定着を図るため、放課後の学習を支援します。	指導課	令和7年度は、市内全体で219名の中学生が参加しています。学校ごとに年間30回を予定し滞りなく実施しています。	国と県の中学生学力アップ教室事業費補助金が毎年減額されており、コーディネーター及び指導員の配置人数を減らしながら対応しています。コーディネーターや支援員の中には複数の学校を兼務して担当している人もいます。生徒一人ひとりに細やかな支援ができるように、配置人数で最大の効果が得られるような割り振りを検討していきます。
	16	くき検定	平成30年度	これからの久喜市を担う小・中学生に、久喜市の歴史や文化、自然環境等に興味をもつきっかけづくりのために実施します。	指導課	参加者を増やすため、実施方法を昨年度から見直しました。市内の児童・生徒からの初級・中級検定問題募集の期限を早めて7月末までとし、また初級・中級問題の受検方法は家庭からインターネット上で期間内に何度でもできるよう変更しました。問題作成に対し、延べ44名の市内児童・生徒から応募がありました。初級・中級検定は9月1日(月)から10月31日(金)に、また上級検定は11月7日にリモートでそれぞれ実施予定です(上級は1度のみの受検)。また、12月7日(日)に上級検定の上位5名によるグランプリ決定戦をモラージュ菖蒲にて予定しています。	問題作成の応募数は昨年度の27人に対し44名に増加し、既に昨年度の総参加者に迫る数となっています。今後控える受検期間にどれだけ参加者を増やすことができるか、左記の見直しに効果があったかを検証し、次年度の事業展開を検討します。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 1 ライフステージに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	17	GoogleジュニアICTリーダー育成講座	令和4年度	Googleスライドを活用したプレゼンテーションの仕方や、Googleサイトを活用した市の魅力発信の方法等について学ぶ機会を提供します。	指導課	8月2日(土)に第6回久喜市ジュニアICTリーダー講座を鷺宮行政センター4階会議室で開催し、小学生23名、中学校6名が参加しました。11月14日(金)に第7回を実施予定です。	一人一台端末を使用し始めて6年目を迎えたため、タイピングや各種アプリケーションを使う児童生徒のスキルが向上しています。それに対応した講座内容となるように検討を継続します。
	18	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)	平成16年度	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	令和7年度は、次のとおり実施しています。 ・参加児童数:2,768人(8月末現在) ・開設講座数: 未集計 講座 ・実施委員人数: 387人 ・児童参加率: 48.1%	指導者やサポーター等の人材確保が課題です。その対策として、指導者については、人材バンクを活用することを検討しています。サポーターは、中学生サポーターに期待しており、令和6年度は、ゆうゆうプラザ全体で150名前後のサポーターが活躍しています。9月～開設のゆうゆうもあるため、今後数値等集計していきたいと考えています。
	19	子ども大学くき	平成24年度	高等教育機関、久喜青年会議所と連携を図り、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供します。	生涯学習課	令和7年度は、定員50人に対して40人の申し込みがあり、次のとおり実施予定です。 (内訳4年生9人5年生14人6年生17人) ・1日目 日程:9月7日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「入学式」「みんなで踊ろう! からだで学ぼう!」 ・2日目 日程:9月14日(日) 会場:鷺宮行政センター5階生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「広報紙から学ぶ! 見やすいデザインの作り方」 ・3日目 日程:9月21日(日) 会場:鷺宮行政センター5階生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「自分で家の設計をしてみよう!」 ・4日目 日程:9月28日(日) 会場:鷺宮行政センター5階生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「模擬選挙をやってみよう!」	令和5年度までは、学校を通じてチラシを対象学年に配布しておりましたが、SDGsの観点から、令和6年度は学習者用端末を通じて募集案内を配信し、令和7年度は市内公立小学校に通う保護者向け連絡アプリ「tetoru」を通じて募集案内を配信しました。そのほかに広報紙、久喜市公式SNSでの周知を行いました。申込人数は昨年と比べて4名増加に留まりました。令和8年度以降は、情報発信方法に加えて、開催日程やプログラム内容の検討をしていきます。
	20	青少年教育の充実	令和5年度	生涯学習施設を活用した青少年教育について検討し、充実します。	生涯学習課	当該年度に二十歳を迎える方で構成される「二十歳の成人式実行委員会」を令和7年10月6日(月)に生涯学習施設で実施する予定です。	今後、さらに幅広く青少年教育に関する学びの提供できるよう検討していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	1 学ぶ～様々な学びの提供～ 1 ライフステージに応じた学びの充実						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	21	子ども歴史広場	平成15年度	子どもたちが行事や昔の遊びに接する機会を提供します。	文化振興課 (郷土資料館)	令和7年度は、次のとおり実施しました。 第1回: 令和7年7月23日(水曜日)実施「懐かしいおもちゃと飾りづくり」(参加人数:16人) 第2回: 令和7年8月6日(水曜日)実施「昔の道具体験」(参加人数:19人) 第3回: 令和7年8月22日(金曜日)実施「勾玉づくり」(参加人数:51人)	より多くの子どもたちに興味をもって参加してもらえるよう、郷土資料館ボランティアと調整しながら、今後も開催日や開催内容を検討していく必要があります。
成人期における学びの充実	22	発達障がい児等総合支援事業	令和2年度	発達障がいのある子を育てている保護者同士が集うペアレントメンター事業や発達障がいを考える講演会を開催します。	障がい者福祉課	発達障がいを考える講演会については、令和7年5月31日(土)に実施し、49名の方に参加いただきました。ペアレントメンター事業については、10月に全3回実施予定です。	発達障がいを考える講演会、ペアレントメンター事業、共に参加者の集客が課題です。SNSの活用や対象者に対し積極的に周知を行っていきます。
	23	二十歳の成人式事業	平成31年度 (推定)	二十歳の門出を祝い励ますとともに、大人としての自覚を支援します。	生涯学習課	令和7年度は令和8年1月11日(日)に、4地区3会場(久喜地区と鷲宮地区は久喜総合文化会館、菖蒲地区は菖蒲文化会館(アミーゴ)、栗橋地区は栗橋文化会館(イリス))で実施予定です。	式典終了後に、アンケートを実施し、当日運営に関わった職員から課題や改善点などの意見を集めています。令和7年1月開催時の反省点(例:会場の案内表示の設置場所の検討や係の適正な人員配置など)を改善できるよう準備していきます。
	24	市民大学(まなびすとカレッジ)・大学院	平成7年度	市民の生涯学習やボランティア活動への理解を深め、地域コミュニティづくりやまちづくりの担い手及び指導者・リーダーとなる人材の育成を図ります。	生涯学習課	令和7年度は4月12日(土)に入学式・始業式を実施しました。市民大学では、1年生31講座、2年生21講座、また講座以外の特別活動を予定どおり実施しています。大学院では月に1回のゼミを実施しています。学生の講座への出席率は、1年生80.5%、2年生89.9%、大学院生100%でした。	学生へのアンケートを踏まえ、より充実した講座になるよう検討していきます。
	25	子育て講座	平成28年度 (推定)	小学校入学を控えた子どもを持つ保護者が抱えている不安や悩みなどを解消するために、保護者同士の交流を支援します。	生涯学習課	令和7年度は、10月に市内全小学校(21小学校)にて、埼玉県家庭教育アドバイザーを講師(のべ30人)として実施いたします。	各家庭教育アドバイザーの資質の向上が課題です。今後の対策として、家庭教育アドバイザーの研修を実施します。
	26	家庭教育学級	平成27年度 (推定)	子育ての悩みや親子の関わり方等について保護者同士で学ぶ機会を支援します。	生涯学習課	令和7年度は、13団体が実施する予定です。各団体が様々な事業を計画しており、今後補助金交付等の手続きを進めていきます。	補助金交付まで、複数回書類のやり取りをするため、相手方が余裕をもって提出できるようスケジュールを組む必要があります。また、書類の書き方等、明快に示す必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	1 学ぶ～様々な学びの提供～ 1 ライフステージに応じた学びの充実						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	27	埼玉県家庭教育アドバイザー、ネットアドバイザーの活用	令和5年度	久喜市在住の埼玉県家庭教育アドバイザー、ネットアドバイザーに協力いただき、保護者向けに、子育てやインターネットトラブルに関する悩み等の学びの機会を提供します。	生涯学習課	令和7年5月11日(日)に、埼玉県家庭教育アドバイザー・ネットアドバイザーが所属する久喜市家庭教育支援チーム「ほっとほーむ」により、「青空ママパパ交流会」を実施し、子育てに関する情報交換や相談会を行い、家庭教育を支援しました。前日までの雨の影響で、参加者の出だしがよくありませんでした。 参加者 大人23名 子ども30名 合計53名 令和7年8月2日(土)に、埼玉県家庭教育アドバイザー・ネットアドバイザーが所属する久喜市家庭教育支援チーム「ほっとほーむ」により、「子育てひろば」を実施し、子育てに関する情報交換や相談会を行い、家庭教育を支援しました。 参加者 大人17名 子ども24名 合計41名	参加者数を増やすことが課題です。今後の対策として、広報くきやSNS発信の充実、各公共施設へのチラシ配架に努めます。
	28	鷺宮催馬楽神楽伝承教室	平成15年度	鷺宮催馬楽神楽の後継者を育成するため、基礎から学べる伝承教室を開催します。	文化振興課(郷土資料館)	令和7年度は定員20人とし、令和7年8月31日現在、募集しているところで、教室は9月から10月にかけて全10回で実施します。鷺宮催馬楽神楽保存会を講師としてお迎えし、第1回から第9回まで郷土資料館視聴覚ホールで神楽の練習を行います。第10回は令和7年10月26日(日曜日)に鷺宮文化祭でその練習成果を発表します。	国指定重要無形文化財鷺宮催馬楽神楽の後継者を大切に育てていくため、同神楽保存会と調整しながら、受講生が長く取り組んでもらえるような教室にしていく必要があります。
	29	古文書学習会	平成15年度	郷土に関する古文書の解説を通じて、郷土の歴史を再認識する学習会を開催します。	文化振興課(郷土資料館)	令和7年度は、定員36人とし、応募人数36人で、5月から11月にかけて全10回実施します。令和7年8月31日現在、5回実施しました。テキストは主に江戸時代の古文書(館蔵資料)を使用しています。	古文書を学ぶ機会をより多くの方に提供するため、講師と調整しながら、古文書の習熟度に応じた学習内容を検討していく必要があります。
高齢期における学びの充実	30	高齢者の職業能力開発と活動支援	平成18年度(推定)	シルバー人材センターとの連携により、職業能力開発による高齢者の就業援助と、高齢者の地域活動への参画支援をします。	商工観光課	久喜市シルバー人材センターに加入している高齢者の就業が図られるように取り組みました。	久喜市シルバー人材センターへ発注される業務は、除草や清掃等が多く、体力的な理由等により、就業につながらないケースが発生しています。
	31	はつらつ運動教室	平成18年度	高齢者の心身機能の維持向上を図るため、運動の機会を提供します。	高齢者福祉課	はつらつ運動教室は、高齢者の心身機能の維持・向上の指導や要介護状態への進行の予防を目的とし、はつらつリーダーの指導により運営しています。令和7年度は、40会場(新規会場を含む)で、はつらつ運動教室を実施し、高齢者の健康増進を図っています。	参加希望者の増加により、特定の会場で空き待ちが発生しています。今後は参加者を分散させたり、新規会場の設置を検討する必要があります。
	33	アクティブシニア応援サイトの充実	令和元年度(推定)	久喜市ホームページ内に、シニアの方に向けて役立つ情報をお届けします。	高齢者福祉課	いきいきデイサービス、久喜市はつらつ運動教室について市ホームページ・広報に掲載し、サイトを通じて、アクティブシニアの皆様へ役立つ情報を提供しました。高齢者向けサークル活動について、ホームページに掲載しました。	地域によって、周知の状況に差があるため、地域の郵便局やスーパーにチラシの配架を依頼する等周知方法を工夫する必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標		1 学ぶ～様々な学びの提供～					
施策		1 ライフステージに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	34	高齢者大学(スマイルキャンパス)	昭和54年度	実生活に即した教養の向上を図り、趣味活動や社会参加による生きがいを充実させるための講座を充実します。	生涯学習課	令和7年度は4月11日(金)に入学式・始業式を実施しました。令和7年8月31日現在、学生数は1年生44名、2年生49名、3年生38名、4年生36名です。講座や学校行事は予定どおり実施しています。8月末までの講座出席率は、1年生89.0%、2年生87.9%、3年生84.5%、4年生70.0%と高い傾向にあり、意欲を感じることができました。また、多くの学生が生涯学習施設「まなびすポット」を使用しています。	入学者数が減少傾向にあるため、市民への周知方法を検討し、学生数の増加につなげていく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
人権を尊重した教育の推進	35	人権啓発事業「人権のつどい」	令和6年度	様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るため、市内4地区で人権啓発事業を開催します。	人権推進課 各行政センター総務・人権係 生涯学習課	令和7年11月8日(土)、久喜総合文化会館にて「人間尊重・平和の日」を開催予定です。令和7年5月19日(月)に実行委員会第1回会議を実施し、今年の内容について協議しました。その後、開催に向け、準備を進めています。	このイベントの内容を広く知ってもらうことが来場者数の増加につながると考えます。企画内容やPR方法に工夫を加えながら、多くの来場者に対して本イベントが「人間尊重・平和を考える場」となるようアピールしていきます。
	36	広報啓発活動や講演会	広報:平成21年度(推定) 啓発活動:(栗橋)平成24年度(推定) (鷲宮)平成7年度(推定)	広報紙の人権コーナーの掲載や、啓発物品の配布、人権啓発講演会を開催します。	人権推進課 各行政センター総務・人権係 生涯学習課	広報くきにおいて、毎月人権に関する様々な情報を掲載しています。人権啓発活動を、各地区で実施します。 久喜地区:令和7年8月1日(金) 久喜駅において駅頭人権啓発活動を実施し、人権標語入り啓発品を625個配布しました。 菖蒲地区:令和7年8月19日(火) モラージュ菖蒲において街頭人権啓発活動を実施し、人権標語入り啓発品を725個配布しました。 栗橋地区:令和7年12月4日(木) 栗橋駅において駅頭人権啓発活動を実施し、人権標語入り啓発品を配布する予定です。 鷲宮地区:令和7年12月9日(火) アリオ鷲宮において街頭人権啓発活動を実施し、人権標語入り啓発品を配布する予定です。	啓発は、継続していくことが大切です。これまでの方法を繰り返し啓発していくとともに、新たな啓発方法も検討しながら、今後も人間尊重・平和を考える機会を提供していきます。
	37	社会を明るくする運動	平成23年度(推定)	犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全で安心な地域社会を築こうとする法務省提唱の運動を推進します。	社会福祉課	7月25日(金)に講演会を実施しました。「特殊詐欺の被害防止について」及び「インターネットや携帯に係る詐欺について」をテーマに、久喜警察署及び埼玉県警察本部の方に講演をいただきました。講演会の参加者は121名でした。 また、7月の強化月間中は、久喜駅東口及び西口に横断幕を設置し、市庁舎へ懸垂幕を掲出しました。 街頭啓発は、10月19日(日)に行われる、くきストリートフェスティバルにて、パンフレット及び啓発品を配布し、周知を図る予定です。	社会を明るくする運動があまり知られていないため、地域のイベントなどに参加をしながら、周知をするよう努めます。
	38	人権教育推進事業(しょうぶ会館でのふれあい教室等)	平成23年度	学習活動とおして、支えあう仲間づくりを進め、好ましい人間関係を育てるとともに、人と人の交流の中で人権意識の高揚を図ります。	生涯学習課	児童に配布されているタブレットを活用して募集を行い、学習会の他、工作や料理など様々な教室を実施しております。 参加人数:293人	学習会への参加者が少ないため、参加者を増やすための検討が必要です。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	39	PTA人権教育研修会	平成23年度	様々な人権問題を解消し、差別のない明るい地域社会を実現するための研修会等を充実します。	生涯学習課	PTA人権教育研修会を2回実施しました。 第1回日時:6月26日(木)【実施済】 会場:菖蒲文化会館 講師:幸島美智子(こうじまみちこ) テーマ:～家庭・地域で考える～子どもをいじめや犯罪の被害者・加害者にならないために 参加者数:63人 第2回日時:8月22日(金)【実施済】 会場:久喜総合文化会館 講師:渡辺真由子(わたなべまゆこ) テーマ:インターネットによる人権侵害 参加者数:62人 第3回日時:11月11日(火)【予定】 会場:栗橋文化会館 講師:秦由加子(はたゆかこ) テーマ:自分次第で人生は変わる～どんなことがあっても前へ続く道がある～ 第4回日時:1月20日(火)【予定】 会場:鷺宮行政センター会議室 講師:岡蔦浩志(おかじまひろし) テーマ:子どもの人権関係	主にPTAを対象とした研修会であることから、様々な人権問題のうち、特にPTAの方にとって関心の高い人権問題・課題を選定し、人権意識の高揚や人権問題に対する正しい理解と認識を深められるよう、継続して実施していく必要があります。なお、より多くの方に研修会に参加していただくために、PTAをはじめ、広く市民に向けて、広報くきやホームページ、SNSなどを用いて開催の周知を図っていきます。
	40	社会人権教育指導者養成講座	平成23年度	企業・事業者を対象に人権教育指導者の養成につながる講座を実施します。	生涯学習課	令和8年2月5日(木)に開催する予定です。	企業・事業者等から参加していただいた多くの方に、差別意識の解消や人権問題に対する正しい理解と認識を深めるとともに、企業・事業者が自らの事業所内で人権教育に取り組んでいけるよう、毎年継続して実施していく必要があります。
	41	教育集会所事業	平成23年度(推定)	地域住民の人権感覚・人権意識の高揚、地域住民相互の交流を図ります。	生涯学習課	各種教室・講座等を実施しています。 参加者数:368人	各種教室・講座や事業を実施し、人権意識の高揚と地域住民の交流を図っていく必要があります。地域住民や参加者の意見を確認しながら、参加者の増加につながるよう事業の充実を図っていきます。
	42	久喜市の社会人権教育、人権啓発冊子発行	平成23年度	冊子を発行することにより、人権感覚・人権意識の高揚に努めます。	生涯学習課	令和7年度末に発行する予定です。	引き続き、小・中学校等へ冊子を配布し、人権意識の高揚を図るため、毎年継続して実施していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
障がい者の学びの推進	43	フレンドシップ学級事業	平成13年度	交流会、創作活動、レクリエーション等の事業を実施します。	障がい者福祉課	4月に令和7年度の総会を開催し、今年度を実施したい活動を決定しました。5月、6月に活動を実施しました。それぞれ5月5名、6月5名が参加しました。今後は10、11、2、3月に実施予定です。	参加者が高齢化しているため、新規参加者を募るなど事業の活性化が必要です。
	44	障がい者パソコン講座	平成16年度(推定)	視覚障がい者・上肢機能障がい者を対象とした、パソコンを使つての基本的な技能を習得します。	障がい者福祉課	広報くき9月号にて受講者募集を行い、10月～11月にかけて講座を実施する予定です。スマートフォン講座は、11月～12月にかけて実施する予定です。	昨年度は、パソコン教室の受講希望者がいなかったため、需要に合わせ事業内容の見直しについて検討を行う必要があります。
	45	生活支援及び障がいに応じた作業支援	平成18年度	在宅の障がい者に、必要な自立訓練、創作・生産活動、社会との交流促進の場を提供します。	障がい者福祉課	日々の活動を通して、自立訓練や社会との交流の経験を積み、利用者の状況に応じて活動参加を促すことで、意欲の向上に繋がっています。	支援を必要とする方が適切にサービスを利用できるよう、引き続き情報提供や周知を行っていきます。
	46	地域福祉推進のためのワークショップ	平成19年度	地域福祉推進のためのワークショップを実施します。	久喜市社会福祉協議会	令和7年度の実施はありません。	特になし
	47	ふれあいスポレク・フェスタ	平成22年度	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ポッチャ等のイベントを実施します。	スポーツ振興課	日時:令和7年12月予定 会場:特別支援学校(予定) 概要:若い世代にもスポーツの楽しさを伝えるために、訪問型スポーツ体験会を開催します。	訪問型スポーツ体験会を行うことで、障がいのある方が気軽にスポーツに触れる機会を増やします。
性別や国籍を問わない学びの推進	48	ひとと人のつどい	平成16年度	男女共同参画の推進を図るため、市民団体と協働で啓発イベントを開催します。	人権推進課	令和7年度は外部から展示団体の募集を試み、イベントの周知・拡大に努めました。 実施日:令和7年6月28日(土) 会場:久喜中央コミュニティセンター 参加者:234名 主催:久喜市・女(ひと)と男(ひと)いきいきネットワーク久喜 内容: ・記念講演:浅野富美枝氏「災害時にだれ一人取り残さない久喜市をつくるために～男女共同参画と多様性に配慮した視点の地域防災・減災～」 ・ステージ発表、活動展示・作品展示、喫茶・物品販売コーナー、人権相談・女性相談コーナー、ワークショップ等 記念講演、男女共同参画に関する作品展示や市内で活躍する女性団体の活動展示等を通して、参加者への意識向上や男女共同参画の推進を図りました。	令和7年度は、団体間の交流や参加者の増加を目的に構成団体以外の展示団体募集や講演内容に関連した団体へのイベントの周知に努めましたが参加者の減少が見られました。今後も周知方法の見直しや状況にあわせた新たな取り組みの導入を検討していきます。
	49	いきいき女性議会	平成13年度	行政や議会に対する女性の参画意識を高めるため、女性の意見や要望等を市政に反映させる機会として女性議会を開催します。	人権推進課	女(ひと)と男(ひと)いきいきネットワーク久喜との共催、久喜市議会の後援により、令和7年10月27日(月)に本庁舎5階市議会議場で開催する予定です。	答弁書の作成及び答弁調整といった、参加者と事務局の双方の負担が大きいことが課題となっています。参加者数や全体的な効率化を検討していきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 2 共生社会の学びの支援					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	50	男女共同参画1日体験学習ツアー	平成22年度	男女共同参画に関する理解や認識を深められるよう、市民を対象とした体験学習や施設見学を実施します。	人権推進課	令和7年度は、次のとおり実施しました。 実施日: 令和7年6月12日(木) 参加者: 26名 見学先: 熊谷市立荻野吟子記念館、さきたま古墳公園 移動時に男女共同参画ミニ講座を実施し、見学先にて女性の社会進出に寄与した人物の功績や市に縁のある男女共同参画に貢献した方について学ぶ機会の提供ができました。	引き続き市民への男女共同参画への意識啓発が出来るような見学先を検討します。
	52	久喜市で生活する外国人のためのくらしのガイドブック	令和3年度	久喜市で生活するために必要なことがやさしい日本語と英語で書いてあるガイドブックを配布します。	市民生活課	令和4年3月に発行した「久喜市で生活する外国人のためのくらしのガイドブック(やさしい日本語版・英語版)」については、情報の削減、要点の整理等内容の見直しを図っております。	「久喜市で生活する外国人のためのくらしのガイドブック(やさしい日本語版・英語版)」については、ページ数が多く、見づらいつの意見をいただくため、ページ数の削減及び内容の見直しを図る必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	53	本多静六記念館	平成26年度	本多静六博士の直筆の資料や遺品等の貴重な資料、博士が手がけた全国各地の公園や観光地のポスターを常設展示します。	菖蒲行政センター総務管理課 文化振興課	【文化振興課】 令和7年度は、次のとおり実施しました。これにより、本多静六博士に関する業績を記念館の展示をとおして学んでいただくことができました。 本多静六記念館開館(124日) 見学者数1,940人(うち団体見学2件(のべ59人)案内)	本多静六博士に関する資料の管理や展示、団体見学の受入れ等を今後も継続して実施する必要があります。
	54	市民大学公開講座	平成7年度(推定)	久喜市の歴史や自然環境に特化した公開講座を実施します。	生涯学習課	令和7年8月31日現在、次のとおり公開講座を実施しました。 ・4月26日(土)「歴史探訪『地域史に親しむ』」市民参加者:12名 ・5月10日(土)「鷲宮神社と催馬楽神楽」市民参加者:9名 ・6月14日(土)「本多静六博士と洪沢栄一」市民参加:12名 ・7月5日(土)「地球温暖化について」市民参加:6名 ・8月1日(金)「埼玉の文学を読む」市民参加:3名 ・8月9日(土)「地元栗橋から見た利根川東遷」市民参加者:9名	市民大学の周知、そして一般市民の生涯学習の提供という形で、公開講座を今後も続けていきます。また、内容に関しても、学生の意見を取り入れ、再編していく必要があります。
	55	コミュニティセンターまつり	平成22年度(推定)	コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。	生涯学習課 (公民館事業推進室)	令和7年度実施予定 ・清久地区:令和7年9月27(土)、28日(日)(清久コミュニティセンター) ・久喜中央地区:令和7年12月20日(土)、21日(日)(久喜中央コミュニティセンター) ・江面地区:令和8年1月24(土)、25日(日)(久喜南コミュニティセンター、江面小学校) ・鷲宮地区:令和8年2月7日(土)、8日(日)(鷲宮中央コミュニティセンター) ・菖蒲地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)(森下コミュニティセンター) ・栗橋地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)栗橋中央コミュニティセンター ・久喜東地区:令和8年2月21日(土)、22日(日)(久喜東コミュニティセンター) ・青葉地区:令和8年2月28日(土)、3月1日(日)(青葉コミュニティセンター)	一部の地区では、出展団体数が減少傾向にあるため、より多くの市民に会場いただけるよう、新たな出展団体の募集や実施方法を検討、市SNS等を活用し、広く市民に周知していく必要があります。
	56	図書館自主事業の充実	令和元年度	市民の学習活動・課題解決を支援するために、利用者のニーズを反映した図書館自主事業を提供します。	生涯学習課	市立図書館(中央・菖蒲・栗橋・鷲宮)で、子ども、大人、親子と各世代別に事業を実施し図書館の利用促進を図ります。 「第5回久喜市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、調べ学習での活用を促進する事業を行います。5月に小中学生へ募集チラシを配布し、図書館や小学校で調べる学習講座を実施しました。	市民の要望に沿った事業を実施し、事業参加者数の増加に努める必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
「地域を知る」学びの推進	57	生涯学習出前講座の充実	平成10年度	多彩な生涯学習機会を提供し、内容を充実します。	生涯学習課	令和7年8月31日現在、43件の申請がありました。43件のうち、18種類の講座メニューが選択されています。また、43件のうち防災に関する講座が21件を占めており、市民の防災に対する関心が高いと考えられます。	生涯学習出前講座を申請するためには、受講を希望する団体が講座担当課と日程、講師派遣希望場所、講座内容等について事前に調整する必要がありますが、調整を行わずに生涯学習課に申請された事例がありました。講座担当課の協力により、講師の派遣が可能であることから、事前の調整が必要であることを、引き続きHPなどで周知していきます。
	58	久喜歴史だより	平成25年度	広報くきに毎月テーマを変えて「久喜歴史だより」を掲載します。	文化振興課(郷土資料館)	令和7年度は以下の記事を掲載しました。また、7月号までの記事をホームページに掲載し、検索されやすくなりました。これにより、市民等に本市の歴史を学んでいただくことができました。 ・4月号「第160回昭和初期の文集にみる菖蒲町の子ども達」 ・5月号「第161回久喜高等女学校の教師 本多まつ江の激動の人生」 ・6月号「第162回鷺宮催馬楽神楽の舞台「神楽殿」」 ・7月号「第163回吉羽天神社の獅子舞」 ・8月号紙面の都合により休載	市民が興味や関心のある郷土の歴史や文化財に関する情報を、今後も継続して発信していく必要があります。
	59	特別展・企画展の実施	平成12年度	郷土資料館においてテーマを設けた展示を実施し、郷土の歴史と文化を再発見する機会を提供します。	文化振興課(郷土資料館)	令和7年度は、常設展示のほか、令和7年8月31日現在、収蔵品展、巡回展を実施し、令和7年10月11日(土曜日)からは特別展を実施します。 ・展示室2 収蔵品展「ちよつとむかしの道具たち—農家の仕事—」(令和7年4月1日(火曜日)～8月31日(日曜日)) 126日間実施 来館者数:2,893人 ・展示ホール 東部地区文化財担当者会40周年記念リレー展示「都鳥が見た古代—埼玉県東部地区の奈良時代・平安時代—」(令和7年5月3日(土曜日)～5月25日(日曜日)) 20日間実施 ・展示室2 第15回特別展昭和100年・放送100年記念 昭和ラジオテレビ物語～「鉄塔」のあるまち久喜～ (令和7年10月11日(土曜日)～令和8年2月1日(日曜日))	更なる郷土学習の向上のため、展示室や展示ホールを活用しながら、より多くの館蔵資料等を今後も積極的に公開していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
	60	鷺宮催馬楽神楽伝承教室※再掲(連番No.28)	平成15年度	鷺宮催馬楽神楽の後継者を育成するため、基礎から学べる伝承教室を開催します。	文化振興課 (郷土資料館)	令和7年度は定員20人とし、令和7年8月31日現在、募集しているところで、教室は9月から10月にかけて全10回で実施します。 鷺宮催馬楽神楽保存会を講師としてお迎えし、第1回から第9回まで郷土資料館視聴覚ホールで神楽の練習を行います。第10回は令和7年10月26日(日曜日)に鷺宮文化祭でその練習成果を発表します。	国指定重要無形文化財鷺宮催馬楽神楽の後継者を大切に育てていくため、同神楽保存会と調整しながら、受講生が長く取り組んでもらえるような教室にしていく必要があります。
「命を守る」学びの推進	61	交通安全の街頭啓発活動	平成26年度(推定)	交通安全意識の高揚のために普及啓発活動を実施します。	交通住宅課	令和7年春の全国交通安全運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。 ・久喜地区:4月11日(金)イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:4月10日(木)モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:4月9日(水)マミーマート栗橋店 ・鷺宮地区:4月15日(火)アリオ鷺宮 令和7年夏の交通事故防止運動に伴う啓発活動として、市ホームページ及び市メール配信サービスによる周知を実施しました。 令和7年秋の全国交通安全運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施する予定です。 ・久喜地区:9月30日(火)イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:9月24日(水)モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:9月26日(金)栗橋駅周辺 ・鷺宮地区:9月30日(火)アリオ鷺宮 令和7年冬の交通事故防止運動に伴う街頭啓発活動として、市ホームページ及び市メール配信サービスによる周知を実施する予定です。	街頭啓発活動については、啓発品の配布による効果が限定的であることが課題です。 このような課題を踏まえ、令和7年度から、街頭啓発活動の実施内容を見直すとともに、全国交通安全運動及び交通事故防止運動期間において、市ホームページ及び市メール配信サービスによる周知を実施することとしました。 今後の対策として、引き続き関係団体と協議しながら、最適な啓発活動の実施について検討します。
	62	総合防災訓練	平成20年度(推定)	災害時、防災活動に対する意識の高揚、啓発を行います。	危機管理課	令和7年9月6日(土曜日)に、4地区4会場で実施を予定しています。 会場は、久喜地区は久喜小学校、菖蒲地区は栢間小学校、栗橋地区は栗橋小学校、鷺宮地区は砂原小学校で実施予定です。	昨年度に実施した総合防災訓練の課題から、訓練に参加された市民が多くの訓練に参加できるよう、班編成を行い訓練を実施する予定です。 また、今年度の訓練については風水害時の対応を想定し、校舎を使用した避難所開設・運営訓練を実施する予定です。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	63	普通救命講習	平成25年度	心肺蘇生法やAEDの使用方法に関する講習を実施します。	埼玉東部消防組合	埼玉東部消防組合で救命講習を実施しました。(久喜市内で実施した回数、参加人員) ○主に成人が対象 ・救命入門コース 32回 566人 ・普通救命講習Ⅰ 25回 375人 ・普通救命講習(WEBⅠ) 1回 18人 ○主に小児・乳児・新生児が対象 ・普通救命講習Ⅲ 6回 80人 ・普通救命講習(WEBⅢ) 2回 21人	市民が参加しやすいように、日程調整をする必要があります。また、3年に1回再講習をするよう促します。
「環境問題」に関する学びの推進	64	ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動	平成12年度(推定)	環境意識の高揚と地域の環境美化意識の促進に努めます。	環境課	令和7年度は5月17日(土)から6月1日(日)までをゴミゼロ週間と位置づけ実施しました。市全体で20,852名が参加しました。	予算の制約がある中、継続して事業を実施するためにも必要経費の削減の検討を行う必要があります。
	65	廃食油リサイクル学習会	平成14年度(推定)	リサイクル促進事業の一つとして、親子で参加できるせっけん作りの学習会を実施します。	環境課	令和7年度は7月27日(日)に、しみん農園久喜(緑風館)で実施しました。大人5名、子ども10名の合計15名が参加しました。	せっけん作りに使用する機械が耐用年数を超え、故障も起こっており、いつまで使用できるか分からない状況となっています。
	66	ノーカーデー	平成12年度(推定)	環境への影響を配慮し、自家用車の使用をできるだけ自粛するノーカーデーを推進します。	環境課	令和7年度についても、引き続き、市の取り組みとしてノーカーデーを推進しました。久喜市環境推進協議会の活動においても令和7年度重点取組事項として掲げ、それぞれの役割の中で実施しています。	ノーカーデーの取組み団体が市、及び久喜市環境推進協議会のみとなっているので、今後は機会を捉え、ノーカーデーに限らず、脱炭素に資する活動の周知等を実施します。
	67	環境学習会	平成9年度(推定)	地球環境問題に関する学習会を開催します。	環境課	令和7年度は、令和6年12月に森林整備に関する連携協定を締結した長瀨町と協働で森林環境教育ツアーの実施を予定しています。令和7年度は、11月に市内の小学校5年生～中学生とその保護者を対象とし、植樹体験や丸太切り体験、森林の役割についての講座等の実施を予定しています。	今年度から実施する事業であるため、今年の実施状況から課題を把握し、対策について検討する予定です。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
デジタル社会に対応した学びの推進	68	共同オンライン分教室(KDX教室)	令和4年度	学校に登校することが難しい中学生を対象に、オンライン上の仮想教室で同時双方向型の学習支援を行います。	指導課	令和7年度は、昨年度から継続の1名と今年度から利用を開始した3名の、計4名の生徒に対し、オンライン上の仮想教室(メタバース空間)で学習支援・面談等を行いました。	不登校生徒に対し学ぶ機会を確実に提供できるよう、効果的な周知と運営方法の改善検討を継続します。
	69	パソコン講習会	平成27年度(推定)	パソコンを使って基本的な技能の習得を目指す講習会を開催します。	生涯学習課(公民館事業推進室)	令和7年度は各地区での実施はせず、代わりにスマホ講座を実施しました。	近年はパソコンよりもスマートフォンを活用する機会が増えているので、実施について検討する必要があります。
	70	スマホ講座	令和4年度	スマートフォンを使ってみたい、または使うことに不安がある方を対象に講座を開催します。	生涯学習課(公民館事業推進室)	令和7年度はスマホの基本操作に加え、LINEの使い方やキャッシュレス決済の使い方などを中心に応用編を実施しました。 参加人数(久喜東地区12人、栗橋地区13人、清久地区9人、鷲宮地区(複数日)述べ53人) ・久喜中央地区 令和8年1月15日(木)実施予定	スマホの基本操作よりも、応用編の方が参加者が多い傾向にあるため、今後はスマホの基本操作に加え、スマートフォンの活用方法などを取り入れた中級者向けの内容も実施します。
	71	インターネットによる学習機会の提供	令和5年度	インターネットを利用した学習や広域的な学習機会の選択等、双方向性の学習機会を提供します。	生涯学習課	令和5年度に吹奏楽フェスティバルでライブ配信を試みましたが、一部機材トラブルが発生したため、取りやめたことなどから、令和6年度以降ライブ配信の導入を見送っています。 実施の可否等について、引き続き検討します。	実施にあたって必要となる機材や環境整備など、課題も少なくないことから、市民のニーズや費用対効果等も含めて検討します。
	72	学習情報の提供	昭和63年度(推定)	インターネットやホームページ、広報くき等、多様な媒体による学習資源の情報化の推進と、学習情報の広域ネットワーク化を推進し、幅広い学習情報を提供します。	生涯学習課	「久喜市市民大学公開講座」や「久喜市高齢者大学オープン高大」といった市民の方が自由に聴講できる講座の実施について、ホームページや広報くきを用いて周知を行っています。 また、「生涯学習人材バンク活用事業」や「生涯学習出前講座活用事業」については、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を用いて、講座の実施について情報の提供を行っています。	さまざまな生涯学習関係事業の実施について、一部の世代だけではなく、あらゆる世代の方たちに情報提供できるよう、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用していきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
「健康」に関する学びの推進	75	健康づくり、食育推進に関する啓発事業	平成22年度(推定)	広報くきやホームページ等における健康づくり、食育推進に関する知識や情報を提供します。	地域保健課	<ul style="list-style-type: none"> ・6月29日(日)包括連携協定を活用し、アリオ鷺宮でがん検診啓発イベントを実施しました。 ・運動に関しては、集団がん検診で運動に関するチラシを作成・配布し、健康づくりのための情報提供をしています。 ・9月～10月には、包括連携協定を活用し、市内セブンイレブン店舗へ野菜摂取POPを掲示してもらい、市民へ「まいにち野菜をプラス1皿」を周知啓発予定です。 ・骨粗しょう症予防をテーマとして1本、減塩・野菜摂取促進をテーマとして1本、計2本の食育動画を作成予定です。 	健康づくりや食育推進に関する情報が広く市民へ周知され、市民の意識向上と実践に繋がる効果的な手法を検討する必要があります。包括連携協定を活用した事業の実施を検討していく必要があります。幅広く市民に事業の周知ができるよう、広報の他、ホームページやSNSを活用した情報発信を積極的に行っていきます。
	76	こころの健康講座	平成20年度(推定)	こころの健康に関する知識の普及・啓発に努めます。	地域保健課	<ul style="list-style-type: none"> 年2回、こころの健康講座を実施予定です。 ・1回目:10月15日(水)「毎日をご機嫌に過ごすコツ～感謝を習慣づけよう～」 ・2回目:令和8年2月1日(日)「(仮)睡眠とメンタルヘルスについて」 	市民のこころの健康維持・増進や普及・啓発につながるよう、取り扱うテーマを検討します。また、テーマに合わせた周知方法(配架先等)を検討します。
	77	食生活改善事業	平成22年度(推定)	食生活の改善に関する知識の普及、情報提供に努めます。	地域保健課	<ul style="list-style-type: none"> 次のとおり実施しました。 5月27日(火)、6月3日(火)、8月20日(水) 骨の健康チェック、カルシウムに関する講話に計325人参加 7月28日(月) およこ料理教室10組参加 7月31日(木) 栄養バランス食講座23名参加 8月28日(月) 骨粗しょう症予防講座16名参加 9月以降は、9月16日(火)、10月9日(木)、10月10日(金)、10月31日(金)、11月21日(金)、12月10日(水)に骨の健康チェック、カルシウムに関する講話を予定しています。 9月19日(金)生活習慣病予防講座、10月17日(金)栄養バランス食講座、11月20日(木)骨粗しょう症予防講座、12月2日(火)女性の健康講座、12月5日(金)生活習慣病予防講座を予定しています。 	幅広く市民に事業の周知ができるよう、広報の他、ホームページやSNSを活用した情報発信を積極的に行っていきます。また、開庁時間以外でも予約が可能な電子申請を引き続き活用していきます。
	78	健康づくり事業	平成22年度(推定)	健康に関する必要な知識の普及、情報提供に努めます。	地域保健課	<ul style="list-style-type: none"> ・9月4日(木)、9月19日(金) 今日から始めるウォーキング教室を実施予定です。 ・9月19日(金)、12月5日(金) 生活習慣病予防講座を実施予定です。 ・女性の健康に関する健康講座を令和8年1月～3月に実施予定です。 ・令和6年4月から開始したコバトンALKOO(あるこう)マイレージ事業(歩数計管理アプリに登録し、歩数に応じてマイレージポイントを獲得できる)の登録者数は1,412名です。 	包括連携協定を活用した事業の実施を検討していく必要があります。幅広く市民に事業の周知ができるよう、広報の他、ホームページやSNSを活用した情報発信を積極的に行っていきます。また、開庁時間以外でも予約が可能な電子申請を引き続き活用していきます。コバトンALKOOマイレージ事業の登録者数の増加を目指し、様々な機会をとらえて周知をしていきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	79	よろこびのまち久喜マラソン大会	平成27年度	市のスポーツ振興と市の認知度の向上のため、だれもが気軽に参加できる大会を開催します。	スポーツ振興課	期日: 令和8年3月22日(日) 予定 会場: 総合運動公園スタート・ゴール 種目: ハーフ、ハーフペアリレー、3km、1.5km	ランナーだけでなく、来場される方も楽しめる企画(仮装コンテスト)を検討します。
	80	くき健康ウォーク	平成27年度	市民の健康と体力の増進を図るとともに、コミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すために開催します。	スポーツ振興課	期日: 令和7年10月26日(日) 予定 会場: 久喜市コミュニティ広場(鷲宮地区) 内容: 地図をもとに、チェックポイントの写真を撮り、制限時間内にゴールを目指すウォーキングイベントを開催します。 定員: 200名	より多くの方に参加いただくために周知を強化します。
	81	スポーツ体験イベント	令和4年度	市民がスポーツに親しむきっかけを創出し、スポーツの活性化を図るため、スポーツ体験イベントを実施します。	スポーツ振興課	期日: 令和7年11月9日(日) 予定 会場: 毎日興業アリーナ久喜 内容: スポーツブースや健康ブースを設置し、来場者に運動の楽しさを知るきっかけを提供します。	各ブースの回遊性を高めるための設計を検討します。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		1 学ぶ～様々な学びの提供～ 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
「スポーツ・レクリエーション活動」の推進	82	スポーツ情報の発信	令和4年度	スポーツ体験イベントやスポーツ団体、個人の活動等、スポーツ情報を発信します。	スポーツ振興課	期日: 通年 内容: 市ホームページやSNS、広報紙等にスポーツ関係団体の活動やイベント情報を掲載します。	今後も企業やプロスポーツチーム、スポーツ団体等と連携しながら市民に向けて、様々なイベント情報や団体活動を発信します。
	83	ふれあいスポレク・フェスタ※再掲(連番No.47)	平成22年度	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ボッチャ等のイベントを実施します。	スポーツ振興課	日時: 令和7年12月予定 会場: 特別支援学校(予定) 概要: 若い世代にもスポーツの楽しさを伝えるために、訪問型スポーツ体験会を開催します。	訪問型スポーツ体験会を行うことで、障がいのある方が気軽にスポーツに触れる機会を増やします。
	84	各地区市民体育祭	平成26年度	市民スポーツ・レクリエーション活動を推進し、市民の交流の場として各地区で開催します。	生涯学習課 (公民館事業推進室)	令和7年度実施予定(7地区) ・江面地区: 令和7年9月28日(日)(江面小学校) ・久喜東地区: 令和7年10月5日(日)(久喜東小学校) ・清久地区: 令和7年10月11日(土)(清久小学校) ・鷲宮地区: 令和7年10月12日(日)(鷲宮運動広場) ・青葉地区: 令和7年10月26日(日)(青葉小学校) ・菖蒲地区: 令和7年10月26日(日)(菖蒲中学校) ・久喜中央地区: 令和7年11月3日(月・祝)(久喜小学校)	各地域で参加者の高齢化が進んでおり、参加者が減少傾向にあります。今後の実施方法等について地域と協議しながら、検討していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ 1 人材の育成・活用					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
人材の育成	85	市民後見人養成講座	平成27年度	地域に暮らす同じ市民の立場で寄り添う「市民後見人」を養成します。	障がい者福祉課 高齢者福祉課	令和6年度市民後見人養成講座基礎編の修了者9名を対象に、市民後見人養成講座実践編を全4回(10月7日(火)、10月14日(火)、10月21日(火)、10月28日(火))を開催いたします。	養成講座修了後に、市民後見人として活躍するために、後見業務の経験を積む場を充実させていく必要があります。関係機関と連携し、活躍の場について、検討していきます。
	86	認知症サポーター養成講座	平成23年度	認知症を正しく理解し、認知症の人や家族をあたかく見守る応援者を養成する講座を実施します。	高齢者福祉課	・市主催の講座は3回(菖蒲地区令和7年6月11日(水)、栗橋地区令和7年7月29日(火)、鷲宮地区令和7年8月28日(木))実施済みです。参加人数は、菖蒲地区10人、栗橋地区15人、鷲宮地区12人です。 ・令和7年9月5日(金)(市主催久喜地区)、令和7年10月30日(木)(出前講座)実施予定です。	市主催の講座の参加人数は、昨年度と比較し増加傾向にありますが、定員に達していないことから、SNS等を通じた周知に引き続き取り組む必要があります。キャラバンメイトの養成講座に参加していただき、実際に動けるメイトの数を増やしていく必要があります。
	87	はつらつ運動教室リーダー養成講座	平成18年度	介護予防運動教室の指導者を養成します。	高齢者福祉課	以下の日程で、はつらつリーダー養成講座を実施予定です。 清久コミュニティセンター、各金曜日、13時半～15時半 初期研修日程:第1回9月12日、第2回9月19日、第3回10月10日、第4回10月24日、第5回11月7日、第6回11月21日、第7回11月28日 中級合同研修日程:12月12日、1月9日、2月13日 中級実地研修:11月以降実施予定	はつらつリーダーの高齢化や人員不足が課題です。今後は、より若い世代に関心を持っていただけるよう、周知の方法を検討する必要があります。(例:イベント参加者等)
	88	各種ボランティア養成講座や講習会	昭和56年度(推定)	地域ボランティアの養成、ボランティア団体の活動助成、地域福祉の振興に努めます。	久喜市社会福祉協議会	共生支援事業「富士見乳児院が取り組む地域づくり」を5月10日(土)に実施し50名の参加がありました。また、ガイドヘルプボランティア講座を6月13日(金)、20日(金)に実施し、9名受講、点訳ボランティア養成講座を5月28日(水)～8月27日(水)に全12回で実施し、5名修了、音訳ボランティア養成講座を5月28日(水)～令和7年11月5日(水)に全10回予定で開講し、10名申込がありました。	受講者が増えるような働きかけの検討が必要です。
	89	スポーツ・レクリエーション指導者の養成	平成22年度	スポーツ・レクリエーション活動への参加機会を充実させるために指導者を養成します。	スポーツ振興課	国や県等が開催する講習会等へスポーツ推進委員を派遣します。 関東スポーツ推進委員研究大会実施(令和7年6月27日(金) 山梨県) 全国スポーツ推進委員研究協議会実施予定(令和7年11月13日(木)、14日(金) 長野県) 他	国や県、埼葛地区等における指導者研修会等にスポーツ推進委員を派遣し、指導者としての技能習得や資質の向上を図ります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ 1 人材の育成・活用					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	90	市民大学(まなびすとカレッジ)・大学院※再掲(連番No.24)	平成7年度	市民の生涯学習やボランティア活動への理解を深め、地域コミュニティづくりやまちづくりの担い手及び指導者・リーダーとなる人材の育成を図ります。	生涯学習課	令和7年度は4月12日(土)に入学式・始業式を実施しました。 市民大学では、1年生31講座、2年生21講座、また講座以外の特別活動を予定どおり実施しています。大学院では月に1回のゼミを実施しています。学生の講座への出席率は、1年生80.5%、2年生89.9%、大学院生100%でした。	学生へのアンケートを踏まえ、より充実した講座になるよう検討していきます。
	91	人材の発掘と登録	平成21年度(推定)	多様な学習活動を支援できる貴重な体験や優れた技能、豊かな知識の持ち主を発掘します。	生涯学習課	令和7年度は、当事業の周知のため、登録されている方の中から講師を選定し、年4回公開講座を実施する予定です。	登録講師の情報、内容を定期的に更新し、最新の情報にしていきます。
	92	生涯学習ボランティアの育成と活用	昭和54年度(推定)	生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をとおして幅広く社会にいかす生涯学習支援ボランティアを育成し活用します。	生涯学習課	久喜市高齢者大学では、コミュニティセンターのまつりや、市民芸術祭といった事業に運営ボランティアとして参加する予定です。 久喜市市民大学では、久喜ストリートフェスティバルなどの事業に運営ボランティアとして参加する予定です。 生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をとおして幅広く社会にいかしていけるよう、ボランティアを育成します。	生涯学習で学んだ成果を幅広く社会にいかせるよう、ボランティア活動の情報を提供し、活動の場へとつなげていきます。
人材の活用促進	93	男女共同参画人材リストの活用	平成17年度(推定)	男女共同参画人材リストを市民に周知し、登録を呼びかけるとともに、市の事業等における積極的な活用を図ります。	人権推進課	・男女共同参画人材リストの活用に全庁的に取り組んでいます。 1市審議会等への女性委員登用促進資料 2市主催講演会、講座等の講師資料 3団体、個人への技能などの提供資料 ・公共施設に人材リストを設置して市民への周知と活用促進を図っています。 ・市ホームページやSNSで、人材リストの活用促進・登録を呼びかけています。 ・生涯学習課が所管する「生涯学習人材バンク」との相互利用を図り、市ホームページに相互にリンクを掲載しています。	市民や庁内でのさらなる活用の促進を図るため、継続的にSNSや職員掲示板での周知を行っていきます。
	94	部活動における地域人材等の活用	令和5年度	部活動の地域移行に向けて、地域人材をいかした中学校の部活動を支援していきます。また、地域移行の受け皿となるスポーツクラブ等の支援を行います。	スポーツ振興課 指導課	【スポーツ振興課】 プロスポーツチーム埼玉ワイルドベアーズ及びスポーツ少年団ミニバス部会において、U15クラブチームを立ち上げ、活動を開始しました。 【指導課】 外部人材を部活動指導員として運動部に16名、文化部に4名任用し、中学校部活動の地域連携を図っています。 また現在、地域クラブの指導者として延べ44名を委嘱するとともに1団体へ委託を行い、休日の部活動の地域展開を推進しています。	【スポーツ振興課】 中学生の活動できる範囲にある施設とクラブチームが確保できる施設に乖離があることから、活動場所の確保が重要です。 【指導課】 地域クラブ活動になることにより、保護者負担が増加することが懸念され、経済的な支援が必要となることが考えられます。また、平日の部活動の在り方については、国や県の動向を見ながら検討していきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ 1 人材の育成・活用					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	95	生涯学習人材バンク	平成21年度 (推定)	生涯学習人材バンクを整備・充実し、多彩な生涯学習機会を提供します。	生涯学習課	令和7年8月31日現在、延べ160人が講師として登録しており、生涯学習人材バンクの講師依頼について、1件相談がありました。	市民向けの公開講座をとおして人材バンクの周知を図り、さらなる活用を促進していきます。
	96	生涯学習人材バンク活用事業	令和5年度	生涯学習人材バンクに登録されている方を講師として依頼し、市民向けの講座を生涯学習施設「まなびすポット」で開催します。	生涯学習課	令和7年度は、年4回の公開講座を実施する予定です。なお、第3、4回は調整中です。 ・第1回:10月18日(土)、19日(日)「はじめての水彩画」 ・第2回:11月9日(日)「『歎異抄』を読む」 ・第3回:調整中 ・第4回:調整中	開催する内容を偏った分野にならないよう配慮する必要があります。また、公開講座参加者に人材バンクを周知し、活用件数を増やしていく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	2 いかす～学んだことがいかにせる機会の充実～ 2 発表機会の充実や学習意欲の向上						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
学習成果の発表と共有	97	市民まつり	昭和63年度	市民まつりでの学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。	商工観光課	市民まつりの会の解散に伴い、市民まつりは開催されません。	特になし
	98	菖蒲産業祭	昭和60年度	「菖蒲産業祭」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。	商工観光課	令和7年度は11月3日(月・祝)に開催予定です。会場は菖蒲行政センター前駐車場です。	来場者駐車場の確保に課題があります。
	99	わしのみやコスモスフェスタ	平成14年度(推定)	「コスモスフェスタ」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。	商工観光課	令和7年度は10月26日(日)に開催予定です。会場は鷲宮行政センター駐車場、コスモス畑周辺です。	実行委員会の成り手の確保に課題があります。
	101	赤花そば栗橋やさしさときめき祭り	令和2年度	「赤花そば栗橋やさしさときめき祭り」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を設定します。	栗橋行政センター地域振興係	令和7年11月16日(日)に栗橋文化会館、栗橋B&G海洋センターで開催する計画です。	特になし
	102	コミュニティセンターまつり※再掲(連番No.55)	平成22年度(推定)	コミュニティセンターまつりによる作品展示と演技発表を実施することで、学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を設定します。	生涯学習課(公民館事業推進室)	令和7年度実施予定 ・清久地区:令和7年9月27(土)、28日(日)(清久コミュニティセンター) ・久喜中央地区:令和7年12月20日(土)、21日(日)(久喜中央コミュニティセンター) ・江面地区:令和8年1月24(土)、25日(日)(久喜南コミュニティセンター、江面小学校) ・鷲宮地区:令和8年2月7日(土)、8日(日)(鷲宮中央コミュニティセンター) ・菖蒲地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)(森下コミュニティセンター) ・栗橋地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)栗橋中央コミュニティセンター ・久喜東地区:令和8年2月21日(土)、22日(日)(久喜東コミュニティセンター) ・青葉地区:令和8年2月28日(土)、3月1日(日)(青葉コミュニティセンター)	一部の地区では、出展団体数が減少傾向にあるため、より多くの市民に会場いただけるよう、新たな出展団体の募集や実施方法を検討、市SNS等を活用し、広く市民に周知していく必要があります。
	103	生涯学習研修大会(まなびすとフォーラム)	平成9年度(推定)	まちづくりをテーマに、市民の意見交換の場として開催します。	生涯学習課	久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」は、6月7日(土)に生涯学習施設「まなびすポット」で実施しました。「寄り添う、地域・学校・家庭」というテーマで、86名の方に参加いただきました。8グループに分かれて、活発な意見交換、討論をすることができました。	一般参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。
	104	生涯学習推進大会(まなびすと久喜)	昭和63年度	生涯学習をしている方の学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場として開催します。	生涯学習課	久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和8年2月1日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。各団体に日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、発表や活動の展示等を通して、市民に広く生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験していただくことのできる大会となるよう、内容を検討していきます。	参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	2 いかす～学んだことがいかにせる機会の充実～ 2 発表機会の充実や学習意欲の向上						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	105	市民文化祭事業、文化振興事業の実施	平成20年度(推定)	文化活動への参加・鑑賞・発表の機会を設定します。	文化振興課	久喜市美術展は令和7年10月10日(金)から11月2日(日)まで、市民芸術祭は令和8年1月18日(日)、吹奏楽フェスティバルは令和7年11月9日(日)に開催予定です。また、市内各文化団体連合会との共催で文化祭事業を4地区で令和7年10月から11月にかけて実施予定です。	高齢化の進行により、文化活動に参加する市民が減少傾向にある。そのため、各事業について、個々に活動している市民が文化活動に参加しやすくなるよう、実施方法や周知方法を見直す必要があります。
	106	よろこびのまち久喜マラソン大会※再掲(連番No.79)	平成27年度	市のスポーツ振興と市の認知度の向上のため、だれもが気軽に参加できる大会を開催します。	スポーツ振興課	期日:令和8年3月22日(日) 予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 種目:ハーフ、ハーフペアリレー、3km、1.5km	ランナーだけでなく、来場される方も楽しめる企画(仮装コンテスト)を検討します。
	107	くき健康ウォーク※再掲(連番No.80)	平成27年度	市民の健康と体力の増進を図るとともに、コミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すために開催します。	スポーツ振興課	期日:令和7年10月26日(日)予定 会場:久喜市コミュニティ広場(鷺宮地区) 内容:地図をもとに、チェックポイントの写真を撮り、制限時間内にゴールを目指すウォーキングイベントを開催します。 定員:200名	より多くの方に参加いただくために周知を強化します。
	108	スポーツ体験イベント※再掲(連番No.81)	令和4年度	市民がスポーツに親しむきっかけを創出し、スポーツの活性化を図るため、スポーツ体験イベントを実施します。	スポーツ振興課	期日:令和7年11月9日(日)予定 会場:毎日興業アリーナ久喜 内容:スポーツブースや健康ブースを設置し、来場者に運動の楽しさを知るきっかけを提供します。	各ブースの回遊性を高めるための設計を検討します。
	109	ふれあいスポレク・フェスタ※再掲(連番No.47.83)	平成22年度	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ポッチャ等のイベントを実施します。	スポーツ振興課	日時:令和7年12月予定 会場:特別支援学校(予定) 概要:若い世代にもスポーツの楽しさを伝えるために、訪問型スポーツ体験会を開催します。	訪問型スポーツ体験会を行うことで、障がいのある方が気軽にスポーツに触れる機会を増やします。
	110	吹奏楽フェスティバル	平成2年度	市内中学校や高等学校、市民吹奏楽団に出場する機会を提供します。	文化振興課	埼玉県芸術文化祭地域文化事業参加事業として「『音楽の街・久喜市』吹奏楽フェスティバル」を11月9日(日)に開催予定です。 (出演予定団体16団体)①久喜中学校②久喜南中学校③久喜東中学校④太東中学校⑤菖蒲中学校⑥栗橋東中学校⑦鷺宮中学校⑧鷺宮東中学校⑨鷺宮西中学校⑩久喜高等学校⑪久喜北陽高等学校⑫鷺宮高等学校⑬久喜市民吹奏楽団⑭しょうぶ・しみん吹奏楽団⑮鷺宮ウインドアンサンブル⑯花咲徳栄高等学校 (会場)久喜総合文化会館大ホール	昨年度、来場者アンケートで、「扉の開閉音がうるさかった」、「フラッシュ撮影をしている人がいた」など来場者のマナーについて多くの指摘がありました。今年度は、パンフレットに来場者のマナーを記した紙を配布し、注意喚起します。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
基本目標 施策	2	いかす～学んだことがいかに活かせる機会の充実～					
	2	発表機会の充実や学習意欲の向上					
学習意欲の向上	111	街かどコンサートの充実	平成27年度	音楽愛好家や音楽家の発表の機会をつくり、だれもが気軽に音楽を楽しめるコンサートを開催します。	文化振興課	街かどコンサートを企画し、5回開催しました。 (実施済み) ①令和7年4月12日(土)開催 60人来場 会場:久喜総合文化会館ふれあい広場(天体観望会) ②令和7年6月15日(日)開催 100人来場 会場:ブルーフェスティバル会場 ③令和7年7月25日(金)開催 30人来場 会場:久喜駅東口駅前広場(ストリートライブ) ④令和7年8月2日(土)開催 50人来場 会場:久喜総合文化会館ふれあい広場(天体観望会) ⑤令和7年8月22日(金)開催 35人来場 会場:久喜駅東口駅前広場(ストリートライブ) (実施予定) ⑥令和7年9月26日(金)開催 会場:久喜駅東口駅前広場(ストリートライブ) ⑦令和7年10月10日(金)開催 会場:久喜総合文化会館サイエンスホール玄関付近 ⑧令和7年10月23日(木)開催 会場:桜田コミュニティセンター ⑨令和7年10月26日(日)開催 会場:久喜菖蒲公園 ⑩令和7年11月30日(日)開催 会場:権現堂公園 ⑪令和7年12月7日(日)開催 会場:モラージュ菖蒲滝のコート ⑫令和8年3月22日(日)開催 会場:久喜マラソン大会コース沿道	日常の音楽活動の成果として、発表の場が提供でき、市民が身近に音楽に触れることができるよう、開催日や開催場所等を大幅に見直しを図りました。
	112	各地区市民体育祭※再掲(連番No.84)	平成26年度	市民スポーツ・レクリエーション活動を推進し、市民の交流の場として各地区で開催します。	生涯学習課 (公民館事業推進室)	令和7年度実施予定(7地区) ・江面地区:令和7年9月28日(日)(江面小学校) ・久喜東地区:令和7年10月5日(日)(久喜東小学校) ・清久地区:令和7年10月11日(土)(清久小学校) ・鷺宮地区:令和7年10月12日(日)(鷺宮運動広場) ・青葉地区:令和7年10月26日(日)(青葉小学校) ・菖蒲地区:令和7年10月26日(日)(菖蒲中学校) ・久喜中央地区:令和7年11月3日(月・祝)(久喜小学校)	各地域で参加者の高齢化が進んでおり、参加者が減少傾向にあります。今後の実施方法等について地域と協議しながら、検討していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ 3 ボランティア活動の充実						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
ボランティア・コーディネーターの養成	113	久喜市赤十字奉仕団員	平成26年度 (推定)	災害が起きたときに助けあえる地域づくりに向けて、炊き出し訓練や募金活動等を行います。	社会福祉課	令和7年9月6日(土)に鷲宮地区防災訓練での炊き出し訓練への参加を予定しています。	団員の高齢化と人材不足が課題です。地域のイベントへの積極的な参加や、社会福祉協議会との連携を図り、活動の周知及び団員の確保に努めます。
	114	手話奉仕員養成講座	昭和56年度 (推定)	手話の知識や技術を習得し、聴覚障がい者を支援するボランティアを養成します。	障がい者福祉課 久喜市社会福祉協議会	【障がい者福祉課】 令和7年度久喜市地域生活支援事業として、久喜市社会福祉協議会へ委託しています。 【久喜市社会福祉協議会】 入門編を6月13日(金)～12月5日(金)まで全23回でふれあいセンター久喜にて実施し、16名が受講中です。基礎編は5月20日(火)～11月18日(火)まで全25回で菖蒲コミュニティセンターにて実施し、6名が受講中です。	講座が長期間に渡るため、会場確保や機材準備が課題です。また、定員を超えた時のフォローや対応が必要です。
	115	各種ボランティア養成講座や講習会※再掲(連番No.88)	昭和56年度 (推定)	地域ボランティアの養成、ボランティア団体の活動助成、地域福祉の振興に努めます。	久喜市社会福祉協議会	共生支援事業「富士見乳児院が取り組む地域づくり」を5月10日(土)に実施し50名の参加がありました。また、ガイドヘルプボランティア講座を6月13日(金)、20日(金)に実施し、9名受講、点訳ボランティア養成講座を5月28日(水)～8月27日(水)に全12回で実施し、5名修了、音訳ボランティア養成講座を5月28日(水)～令和7年11月5日(水)に全10回予定で開講し、10名申込がありました。	受講者が増えるような働きかけの検討が必要です。
	116	学校応援団コーディネーター研修会	平成22年度	学校応援団の方を対象に研修会を開催し、コーディネーターを養成します。	指導課	学校応援団に対する研修は実施しておりませんが、地域学校協働活動推進員に学校応援団コーディネーターを兼ねている方がいることから、地域学校協働推進員の研修と合わせて実施しています。 令和7年度は久喜市教育委員会主催の研修会を5月27日(火)に実施しました。対象者37名のうち、32名の方に参加いただきました。 学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、コーディネーターはその調整役として、久喜市学校応援団推進事業実施要領に基づき各校に配置されます。当研修は、参加者がコーディネーターの仕事内容や重要性への理解を深め、より効果的にコーディネーターとしての役割を担えるよう実施されるものです。	昨年度も課題として挙げられていましたが、児童・生徒の学習支援・体験活動等だけでなく、教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動についても、一層推進していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
基本目標 施策		2 いかす～学んだことがいかに活かせる機会の充実～ 3 ボランティア活動の充実					
	117	ボランティア情報の充実	平成21年度	ボランティア活動に関する活動相談、情報交換、情報提供等、活動の活発化を目指し、ボランティア情報を充実します。	生涯学習課 久喜市社会福祉協議会	<p>【久喜市社会福祉協議会】 ホームページ、YouTubeくき社協ちゃんねる、情報配信サービス、LINEにおいて、ボランティア情報や助成金情報を紹介しています。</p> <p>【生涯学習課】 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて、指導者サポーター、活動サポーター、下校サポーターといったボランティア活動の情報提供をするため、チラシを作成し、市内児童に配布しました。</p>	<p>【久喜市社会福祉協議会】 登録ボランティア団体等代表者会議を今後開催予定です。</p> <p>【生涯学習課】 多方面からボランティア情報を提供するのが課題です。今後の対策として、SNSの活用や区長会で直接呼びかけていきます。</p>
	118	生涯学習ボランティアの育成と活用※再掲(連番No.92)	昭和54年度(推定)	生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかす生涯学習支援ボランティアを育成し活用します。	生涯学習課	<p>久喜市高齢者大学では、コミュニティセンターのまつりや、市民芸術祭といった事業に運営ボランティアとして参加する予定です。</p> <p>久喜市市民大学では、コスモスフェスタなどの事業に運営ボランティアとして参加する予定です。</p> <p>生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかしていけるよう、ボランティアを育成します。</p>	<p>生涯学習で学んだ成果を幅広く社会にいかせるよう、ボランティア活動の情報を提供し、活動の場へとつなげていきます。</p>
	119	郷土資料館ボランティアの養成	平成21年度	調査、資料整理等の活動に協力するボランティアを養成します。	文化振興課 (郷土資料館)	<p>令和7年度のボランティア登録人数は23人です。</p> <p>令和7年度の郷土資料館ボランティアの育成に関する活動を以下のとおり実施しています。</p> <p>①子ども向けの講座と展示案内 主な活動内容は、子ども向け講座の「子ども歴史広場」・「郷土資料館まつり」の準備・運営事業と小学校の社会科見学の際の展示案内です。令和7年8月31日現在、子ども向け講座の準備・運営に係る活動を9回実施し、展示案内は2回実施しました。</p> <p>②古文書整理補助 主な活動内容は、資料館で収蔵している古文書の整理で、文書整理指導員の指導のもと行います。令和7年8月31日現在、文書整理補助は15回実施しました。</p>	<p>ボランティアの講座運営や展示案内、古文書整理の能力向上のため、ボランティアの意見を取り入れながら、学芸員や古文書整理指導員によるボランティアの養成を図っていく必要があります。また、ボランティアの高齢化が課題となっており、継続的なボランティア活動のためには、新規のボランティア入会者を継続して募っていく必要があります。</p>

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	2 いかす～学んだことがいかにさせる機会の充実～		3 ボランティア活動の充実				
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	120	イベントボランティアの充実	平成27年度 (スポーツ振興課) 昭和63年度 (生涯学習課)	コスモスふれあいロードの種まきや市民まつり、生涯学習推進大会をはじめとした各種イベントにおいて、広く市民からボランティアを募集します。	商工観光課 スポーツ振興課 生涯学習課	<p>【商工観光課】 令和7年7月26日(土)実施のコスモスふれあいロードの種まきでは105人がボランティアとして活動しました。なお、台風で中止になりましたが、令和7年8月2日(土)実施予定だったコスモスふれあいロードの種まきでは、536名のボランティアとしての応募がありました。令和7年10月19日(日)に実施予定のくきストリートフェスティバルでボランティアを募集します。</p> <p>【スポーツ振興課】 期日:令和8年3月22日(日)予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 内容:円滑に大会運営が図られるようスポーツ団体等から運営ボランティアを募集します。</p> <p>【生涯学習課】 令和8年2月1日(日)実施予定の生涯学習推進大会「まなびすと久喜」では、久喜市高齢者大学や市内中高生など、広く市民からボランティアを募集し、大会運営をする予定です。 10月1日から当日ボランティアの募集を行います。</p>	<p>【商工観光課】 効率的な周知方法を検討する必要があります。</p> <p>【スポーツ振興課】 多くのボランティアが必要となることから、SNS等も活用し、広く周知を図る必要があります。</p> <p>【生涯学習課】 一般公募のボランティアが集まりにくい状況であることから、参加者の増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。</p>
	121	夏のボランティア体験の充実	昭和59年度 (推定)	夏休み中に気軽に参加できるボランティア体験を実施します。	久喜市社会福祉協議会	7月から8月の夏休み期間に45メニュー231人の参加がありました。手話体験、エコキャップボランティア体験、子ども食堂活動体験、STT体験、点字体験、傾聴ボランティア講座、施設ボランティア、ユーチューバー体験等を実施しました。	より参加しやすい体験内容や日程を検討するとともに、他機関との連携を図ります。
	122	清掃美化活動	平成23年度	住民との協働による道路環境づくりを推進します。	建設管理課	<p>「道路愛護事業」については、4月の区長会で協力を依頼し、順次実施が進んでおります。</p> <p>「道路里親事業」では、38団体(令和7年度、新規認定4団体)を道路里親として認定しており、歩道及び植樹帯の清掃作業等を実施しています。</p>	道路という公共財を市民が協力して維持管理することを通じて、身の回りの道路を美しく維持することを自分ごとと捉える道路愛護の精神が涵養されるとともに、社会参加の機会、地域住民同士の交流するきっかけが創出されることから、道路愛護事業の参加率や道路里親団体の新規認定などにつなげる啓発方法や、より活動しやすい支援体制について検討が必要と考えます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～ 3 ボランティア活動の充実						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
ボランティア活動の場の充実	123	学校応援団	平成22年度	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等の学校の支援をします。	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和7年度も延べ1万人を超える方が参画予定です。特に環境整備については、各学校の業務軽減につながっています。	環境整備等教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動について、学校応援団コーディネーターを中心に推進していただいています。活動の一層の充実を目指し、各校の事例について共有していただけるよう働きかけていきます。
	124	小・中学生ボランティア手帳の活用推進	令和元年度	市内小・中学生にボランティア手帳を配布し、ボランティア意識の向上を図るとともに、ボランティア活動に関する情報を提供します。	生涯学習課	令和7年8月末現在、ボランティア手帳達成者(20回ボランティア)は、23名です。要望のあった地域の区長にボランティア手帳の見本を配布し、活用のご協力を呼びかけています。	ボランティア意識を高めていくことが課題です。今後の対策として、校長会や教頭会でボランティア手帳の活用を呼びかけていきます。
	125	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)※再掲(連番No.18)	平成16年度	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	令和7年度は、次のとおり実施しています。 ・参加児童数:2,768人(8月末現在) ・開設講座数: 未集計 講座 ・実施委員人数: 387人 ・児童参加率:48.1%	指導者やサポーター等の人材確保が課題です。その対策として、指導者については、人材バンクを活用することを検討しています。サポーターは、中学生サポーターに期待しており、令和6年度は、ゆうゆうプラザ全体で150名前後のサポーターが活躍しています。9月～開設のゆうゆうもあるため、今後数値等集計していきたいと考えています。
	126	ライフステージに応じたボランティア活動の充実	平成16年度(推定)	人生各期の特性に応じたボランティア活動への情報の提供に努めます。	生涯学習課	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて、指導者サポーター、活動サポーター、下校サポーターといったボランティア活動の情報提供をするため、チラシを作成し市内全児童に配布しました。地域と小・中・高校生をつなぐボランティア活動や活動の場が必要だと考えます。	多方面からボランティア情報を提供するのが課題です。今後の対策として、SNSの活用や区長会で直接呼びかけていくことを行ってまいります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～		3 ボランティア活動の充実				
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	127	コミュニティセンターまつり※再掲(連番No.55.102)	平成22年度(推定)	コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。	生涯学習課(公民館事業推進室)	令和7年度実施予定 ・清久地区:令和7年9月27(土)、28日(日)(清久コミュニティセンター) ・久喜中央地区:令和7年12月20日(土)、21日(日)(久喜中央コミュニティセンター) ・江面地区:令和8年1月24(土)、25日(日)(久喜南コミュニティセンター、江面小学校) ・鷲宮地区:令和8年2月7日(土)、8日(日)(鷲宮中央コミュニティセンター) ・菖蒲地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)(森下コミュニティセンター) ・栗橋地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)栗橋中央コミュニティセンター ・久喜東地区:令和8年2月21日(土)、22日(日)(久喜東コミュニティセンター) ・青葉地区:令和8年2月28日(土)、3月1日(日)(青葉コミュニティセンター)	一部の地区では、出展団体数が減少傾向にあるため、より多くの市民に来場いただけるよう、新たな出展団体の募集や実施方法を検討、市SNS等を活用し、広く市民に周知していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 1 人材ネットワークの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
人材の活躍の場づくり	128	市民活動団体の紹介	平成21年度	地域交流や仲間づくりのために継続的に活動している市民活動団体を紹介します。	市民生活課	市民活動情報コーナー及び市ホームページで、市民活動を行う団体の情報提供を実施しました。市ホームページにおいて、市民活動団体の活動内容等を紹介し(8月31日現在:249団体)、市広報紙への掲載依頼や市内18施設に設置された市民活動情報コーナーへのチラシの配架等でイベント等の活動情報の広報支援を行っています。	市民活動団体の情報提供は任意の登録制であるため、市内すべての市民活動団体の情報を網羅していません。未登録の団体及び新規に立ち上げたばかりの団体にも本制度の利用を促していく必要があります。
	129	市民参加の推進	平成24年度	市民参加の情報及び機会の提供、啓発を行い、市民が市政に対して意見、または提案することができる市民の参加を推進します。	市民生活課	令和7年度は、広報くき、市ホームページ、市民参加コーナー、市SNS、市民参加推進員(まちづくりサポーター)への情報提供の方法により、市民参加の情報提供及び機会の提供、啓発を実施しています。市民が市政に対して、意見することができる制度の1つである市民意見制度(パブリックコメント)につきましては、5件実施予定です。また、令和6年度に引き続き、市長と若い世代の座談会を実施する予定です。	若い世代の市民参加が少なく、幅広い世代の市民参加に繋がっていないため、市民参加の情報及び機会の提供、啓発方法について検討する必要があります。
	130	活動機会提供の充実	昭和63年度(生涯学習課) 平成27年度(スポーツ振興課)	市民まつり、生涯学習推進大会、市民体育祭、久喜マラソン大会等の各種イベント及び子どもたちの様々な体験活動におけるボランティア活動や地域活動に学習の成果を幅広くいかせる活動機会の提供を充実します。	商工観光課 スポーツ振興課 生涯学習課	【商工観光課】 令和7年10月19日(日)に実施予定のくきストリートフェスティバルでボランティアを募集します。また、市内の学校・幼稚園がステージイベントの出演や出展をする予定です。 【スポーツ振興課】 期日:令和8年3月22日(日)予定 会場:総合運動公園スタート・ゴール 内容:円滑に大会運営が図られるようスポーツ団体等から運営ボランティアを募集します。 【生涯学習課】 久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和8年2月1日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。 子どもから高齢者までのあらゆる世代が、日頃の学習の成果を発表したり、交流する場を提供します。	【商工観光課】 効率的な周知方法を検討する必要があります。 【スポーツ振興課】 多くのボランティアが必要となることから、SNS等も活用し、広く周知を図る必要があります。 【生涯学習課】 参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信していきます。
	131	学校応援団※再掲(連番No123)	平成22年度	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等を行います。	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和7年度も延べ1万人を超える方が参画予定です。特に環境整備については、各学校の業務軽減につながっています。	環境整備等教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動について、学校応援団コーディネーターを中心推進していただいておりますが、活動の一層の充実を目指し、各校の事例について共有していきけるよう働きかけていきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 1 人材ネットワークの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	132	公民館事業運営委員の任用	令和2年度	主体的な学習活動を支援するため、公民館事業運営委員による公民館事業の企画運営を行います。	生涯学習課 (公民館事業推進室)	令和7年8月31日時点で、8地区80人定員(1地区10人定員)のところ74人任用しています。 ・久喜中央地区:9人 ・江面地区:8人 ・久喜東地区:10人 ・青葉地区:10人 ・清久地区:8人 ・菖蒲地区:9人 ・栗橋地区:10人 ・鷺宮地区:10人	各公民館事業の中で、特に体育祭とコミュニティセンターまつりは、各地区の運営委員を中心に実施しております。人数を定員数まで確保することは、事業を実施するにあたり必須となりますので、今後更に周知を図り、人数の確保に努めてまいります。
	133	生涯学習推進会議の充実	昭和63年度 (推定)	生涯学習事業の推進に関する基本的指針の策定、生涯学習の普及・奨励を推進する生涯学習推進会議を充実します。	生涯学習課	令和7年度は、第1回会議を10月21日(火)に実施し、第2回会議は3月に実施する予定です。 生涯学習事業(まなびすとフォーラム、まなびすと久喜等)の計画・報告や、第2次久喜市生涯学習推進計画(まなびすとプラン2)の点検・見直しを図り、着実な推進を図っていきます。	限られた会議回数で、円滑に情報の共有化を図る必要があります。
	134	生涯学習推進部の拡充	平成3年度	市民の手による生涯学習のまちづくりを総合的に推進する生涯学習推進部を拡充します。	生涯学習課	令和7年9月30日現在、14名の委員で構成されています。 今年度の生涯学習推進部視察研修を以下のとおり予定しています。 ・実施日:令和7年11月14日(金) ・視察先:安中市 学習の森・ふるさと学習館 他	生涯学習推進部委員数が減少傾向にあることから、久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」や久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」、久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を通じて、生涯学習推進部の活動を広く周知し、委員数の増加につなげていきます。
	135	社会体験チャレンジ	平成23年度	キャリア教育の一環として、中学生が職場体験を行い、働くことの意義について学びます。	指導課	全ての中学校において、第2学年の生徒が職場体験学習を実施する予定です。8月31日時点で、2校において実施済みです。	生徒数に対して、職場体験学習に協力いただける事業所数が減少していることが課題です。令和6年度から各校に協力いただいた事業所をとりまとめ、市教委から全校に共有し、次年度に学校がより多くの事業所へ協力を依頼できるようにしており、今年度も継続しています。
	136	生涯学習イベント交流の推進	昭和63年度	生涯学習推進大会等の生涯学習イベントにおいて、企業・事業所等の参加を促進し、地域社会を構成する一員として学習交流を深めます。	生涯学習課	久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和8年2月1日(日)に開催予定で、10月1日から参加者の募集を行います。 さまざまな団体が参加し、交流する場となるよう、広く募集します。	新たな企業・事業所等の参加につながるよう、広報紙や市HP等で生涯学習イベントの開催について広く周知していきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 1 人材ネットワークの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
企業による学習支援の推進	137	企業による出前講座	平成24年度(推定)	企業に蓄積された知識や技能を、市民のキャリアアップ等の学習活動にいかせるような、企業による出前講座を実施します。	生涯学習課	企業による生涯学習出前講座は2講座ありますが、令和7年8月31日時点で、当該講座への申し込みは0件でした。 令和8年2月に実施予定の公開出前講座で埼玉司法書士会の講座を活用予定です。	市民向けの公開出前講座をとおして、企業による出前講座の周知を図り、更なる活用を促進する必要があります。
	138	事業所見学	平成7年度(推定)	市民大学において市内の事業所を見学し、地域社会との連携について学習します。	生涯学習課	令和7年度は、次のとおり実施する予定です。 ・9月26日(金)市民大学1年生講座「下水道処理に学ぼう」公益財団法人埼玉県下水道公社古利根支社 ・11月21日(金)市民大学1年生講座「ごみ問題を考えよう」久喜宮代清掃センター ・11月27日(木)市民大学1年生「企画講座」新ごみ処理施設の現場見学	更なる学習の充実に向けて、見学先の団体と、見学内容について決めていく必要があります。 また、学生の意見も考慮し、講座の再編をしていきます。
	139	大人の社会科見学	平成22年度(推定)	公民館事業において、事業所見学を実施します。	生涯学習課(公民館事業推進室)	令和7年度実施予定 ・久喜中央地区:令和8年2月26日(木)	当事業は例年参加申込者が定員を大きく超えており、他地区での実施し、人数を分散させる等、今後検討していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 2 施設ネットワークの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
学校施設の開放と活用	140	学校体育施設の開放の推進	平成22年度	小・中学校の体育館、校庭を市民のスポーツ・レクリエーション活動の場として開放します。	スポーツ振興課	小中学校31校の体育施設を地域のスポーツ団体等に開放しました。 登録団体数:195団体	令和6年度に実施した吊下式バスケットゴールの点検で、結果が不良となった箇所について、引き続き修繕を行っていきます。
	141	総合型地域スポーツクラブの創設支援	平成22年度	地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの創設を支援します。	スポーツ振興課	実施期間:令和7年4月から令和8年3月まで 内容:市広報紙や市ホームページにおいて、団体活動を掲載し、広く総合型地域スポーツクラブの活動を周知します。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部	クラブの育成・支援を推進する体制を強化するとともに市民が気軽に参加できるスポーツの場として、持続的な運営のための支援をしていきます。
	142	特別教室等の開放の推進	平成15年度	特別教室等で子どもたちが地域住民と新たな学習活動や居場所として交流、連携の場となるように施設開放を検討し、関係機関と調整します。	生涯学習課	市民の文化活動及び生涯学習活動の充実を図るため、上内小学校の「ふれあいの部屋」を開放していましたが、令和7年4月30日(水)に上内小学校が廃校となったことから、現在は開放している教室はありません。 なお、令和7年度中の利用もありませんでした。	各学校の教室等の利用状況や学校教室開放に対する市民ニーズを確認しながら、今後の実施方法等について検討していきます。
	143	情報インフラの整備	令和4年度	各施設において、フリーWi-Fiの利用ができるよう情報インフラの整備に努めます。	情報推進課	引き続き、コミュニティセンター等の公共施設21施設に設置された公衆無線LANの運用を行いました。	引き続き、コミュニティセンター等の公共施設21施設に設置された公衆無線LANの運用を行う予定です。
	144	公文書館の充実	平成5年度	公文書館所蔵資料の充実を図ります。	公文書館	公文書のライフサイクルに基づき所定の保存年限を経過した公文書を、公文書館職員が1点1点確認しながら評価選別を行い、歴史公文書として保存しました。これらの所蔵資料は、閲覧等により市民の利用に供しています。	高温多湿は歴史公文書の劣化を早める原因になるため、適正な温湿度が保てる環境整備を行う必要があります。
	145	芸術文化作品の映画鑑賞等各種のイベント	平成元年度(市民生活課) 平成20年度(推定)(文化振興課)	地域文化の振興を図り、市民の生活に潤いと心の豊かさをもたらすため、各種の自主文化事業を開催します。	市民生活課(各文化会館) 文化振興課	【市民生活課】 指定管理者により、映画鑑賞会やピアノ演奏会などの自主事業が実施されています。 なお令和7年度については、3館合計で38の自主事業を予定しています。 【文化振興課】 久喜市美術展は令和7年10月10日(金)から11月2日(日)まで、市民芸術祭は令和8年1月18日(日)、吹奏楽フェスティバルは令和7年11月9日(日)に開催予定です。 また、市内各文化団体連合会との共催で文化祭事業を4地区で令和7年10月から11月にかけて実施予定です。	【市民生活課】 各館の施設や規模を活かしながら、市民ニーズの高い自主事業を実施していきます。 【文化振興課】 高齢化の進行により、文化活動に参加する市民が減少傾向にあります。そのため、各事業について、個々に活動している市民が文化活動に参加しやすくなるよう、実施方法や周知方法を見直す必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
基本目標 施策	3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 2 施設ネットワークの充実						
生涯学習関連施設 の環境整備	146	子どもをサポートする事業の 充実	平成2年度(児童 センター) 昭和57年度 (鷺宮児童館)	コミュニティセンター、図書館、児童 センター等において、子ども の体験活動等のプログラムを拡 充し、子どもをサポートする事業 を充実します。	こども育成課	【児童センター】 令和7年度は小学生以上向けに61事業を企画し、8月 末までに29事業を開催しました。夏休み期間に集中的 に小学生向けの講座を開催し、その後は体育事業、う どん作りなどの体験型の事業を企画しています。 【鷺宮児童館】 令和7年度は小学生以上向けに9事業を企画し、8月 末までに6事業を開催しました。夏休み期間では電気 教室をはじめ、小学生向けの事業を集中的に実施し ました。その後は毎月開催している事業で、児童の健 全な発育をサポートする機会を定期的に設けていま す。	参加者の少ない事業があるため、 魅力的な企画や、参加しやすい日 時の設定、事業の効果的な周知方 法等を検討しています。
	147	スポーツ施設の充実	平成22年度	市民にとって利用しやすいス ポーツ・レクリエーション施設の 充実に努めます。	スポーツ振興課	指定管理者により、適正かつ効率的な施設の管理運 営を行いました。	市民に安全で快適なスポーツ・レク リエーション施設を提供するため、 不具合箇所は速やかに修繕すると 共に、老朽化した施設は計画的に 改修していく必要があります。 総合運動公園に新たに整備するス ケートボード場及び3X3バスケット ボール場は、多くの市民に利用され ると共に、大会誘致やプロチームと の連携など、地域の活性化に資す るような施設となるよう整備する必 要があります。
	148	学校図書館と市立図書館の 連携の充実	令和元年度	学校図書館と市立図書館の連 携を推進します。	指導課 生涯学習課	【生涯学習課】 学校訪問事業を市内全小学校で実施します。(学校訪 問事業実施学校数 21校中20校実施) 学校への団体貸出を実施します。(学校への団体貸 出冊数 427冊) 学校と連携した市立図書館利用券の発行を行い、市 立図書館及び電子図書館の利用促進を図ります。 (市内全小学校の1年生、久喜東小学校3～6年生、太 田小学校3～6年生に実施)	【生涯学習課】 学校と連携した市立図書館利用券 の発行について、毎年新1年生の登 録を実施し、未実施の学年につい ても順次登録を進めていく予定です。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 2 施設ネットワークの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	149	公民館事業の充実	平成22年度 (推定)	主体的な学習活動を支援するため、様々な公民館事業を各コミュニティセンター等で実施し、内容を充実します。	生涯学習課 (公民館事業推進室)	<p>令和7年度の公民館事業につきましては、8月31日時点で33事業を実施し、1,865人の参加がありました。講座の参加人数にはまつりの来場者数を含みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜中央地区:5事業90人 ・江面地区:5事業700人 ・久喜東地区:4事業470人 ・青葉地区:4事業95人 ・清久地区:4事業62人 ・菖蒲地区:4事業69人 ・栗橋地区:3事業38人 ・鷺宮地区:3事業323人 ・久公連事業:1事業18人 <p>各地区で、参加者に対して生涯学習のきっかけとなりました。</p>	各地区の公民館事業運営委員と協議し、毎年事業計画を策定しております。今後についても、各事業に参加いただいた方にアンケートを実施するなど、市民の需要に応じた事業を実施し、市SNS等を活用して広く周知していく必要があります。
	150	図書館施設の充実	令和元年度	図書館施設設備の充実を図り、おはなし会や映画会、各種講座を実施します。	生涯学習課	<p>紙媒体の広報くきや図書館だよりによる情報提供だけでなく、図書館ホームページやLINE、SNS等のインターネットを活用した情報発信を行うことで、図書館自主事業(各種講座)の周知に努めます。「久喜市電子図書館」の周知に努め、定期的な資料の収集を進めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜市電子図書館タイトル数 4,599点 ・電子雑誌の読み放題サービス 285誌 	ICTのさらなる活用を進め、図書館サービスを向上させることで、新たな利用者獲得につなげていく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
基本目標 施策		3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 2 施設ネットワークの充実					
	151	生涯学習関連施設有効利用の推進	平成11年度(推定)	学校、コミュニティセンター、図書館、体育館、郷土資料館、文化会館等の生涯学習関連施設を学習活動に有効活用しやすいように仕組みを整え、地域ぐるみの総合的な学習環境を整備します。	生涯学習課 文化振興課 (郷土資料館)	<p>【生涯学習課】 令和4年度3月に開設した生涯学習施設「まなびすポイント」において、久喜市市民大学・高齢者大学の講座を中心に、生涯学習推進部による活動、各種会議、高齢者大学生の自主事業での活動等、幅広い学習環境を提供しています。</p> <p>【郷土資料館】 郷土資料館では、展示だけでなく、図書閲覧コーナーの利用や学芸員によるレファレンス、各種講座の実施等、学習活動が行える環境を維持しています。</p>	<p>【生涯学習課】 生涯学習施設の利用数は年々増加していますが、今後さらに利用を増やしていくため、市民大学生や高齢者大学生、生涯学習推進部員に呼びかけていきます。</p> <p>【郷土資料館】 更なる学習環境の向上のため各種講座を様々なテーマで企画立案するとともに、市立図書館のデジタルアーカイブシステムを充実することで学習の幅を広げていく必要があります。</p>
	152	生涯学習施設「まなびすポイント」自主事業の充実	令和3年度	市民の学習活動・課題解決を支援するために、市民のニーズを反映した自主事業を提供します。	生涯学習課	久喜市市民大学・高齢者大学の講座を中心に、生涯学習推進部による活動、各種会議、高齢者大学生の自主事業での活動等、幅広く学習の場を提供しています。	今後、市民大学生や高齢者大学生を中心に、さらに使用していただけるよう呼びかけていきます。
	153	郷土資料館の充実	平成12年度	郷土資料館施設設備の充実を図ります。	文化振興課 (郷土資料館)	資料の受贈、他自治体刊行物の配架、参考図書の購入等を通して、館蔵資料及び館蔵資料に関する参考図書等を充実させています。	経年による施設設備の修繕や備品の更新、館蔵資料の増加に伴った収蔵スペースの確保などについて、引き続き検討していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～ 3 地域ネットワークの充実					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
学校教育と社会教育との連携・協力	154	学校運営協議会(コミュニティ・スクール)	平成29年度	保護者や地域の住民の力を学校運営にいかす「地域とともにある学校づくり」を推進します。	指導課	令和7年度は、4月14日(月)に市内全ての小・中学校の委嘱交付式および全委員集合型研修会を実施しました。委嘱書交付後3校による実践発表を行い、好事例を共有した上で、学校毎に第1回運営協議会を行い、協議を深めました。また各学校における学校運営協議会に、学校担当の指導主事が訪問し本事業の発展を学校とともに推進していく予定です。	子供たちの探究的な学びへの効果的な参画や、時勢に応じた効果的な学校との協力体制について、市内各学校運営協議会同士の連携が図られるよう働きかけていきます。
	155	学校応援団※再掲(連番No.123.131)	平成22年度	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等の学校を支援します。	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和7年度も延べ1万人を超える方が参画予定です。特に環境整備については、各学校の業務軽減につながっています。	環境整備等教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動について、学校応援団コーディネーターを中心に推進していただいています。活動の一層の充実を目指し、各校の事例について共有していただけるよう働きかけていきます。
	156	中学生学力アップ教育推進事業※再掲(連番No.15)	平成29年度	中学生の学習習慣の確立や学力の定着を図るため、放課後の学習を支援します。	指導課	令和7年度は、市内全体で219名の中学生が参加しています。学校ごとに年間30回を予定し滞りなく実施しています。	国と県の中学生学力アップ教室事業費補助金が毎年減額されており、コーディネーター及び指導員の配置人数を減らしながら対応しています。コーディネーターや支援員の中には複数の学校を兼務して担当している人もいます。生徒一人ひとりに細やかな支援ができるように、配置人数で最大の効果が得られるような割り振りを検討していきます。
	157	地域学校協働活動の推進	令和2年度(推定)	学校と地域をつなぐコーディネーターを地域学校協働活動推進員として委嘱し、「学校を核とした地域づくり」を推進します。	生涯学習課	令和7年5月に、令和7年・8年度の推進委員37名の委嘱式を行いました。その際、地域学校協働活動に関する研修と情報交換を行い、「学校を核とした地域づくり」についてご理解いただきました。	後継者の育成が課題です。今後の対策として、地域の方や学校との連携を深めてまいります。具体的には、放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)に参加し情報を得てまいります。
	158	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)※再掲(連番No.18.125)	平成16年度	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	令和7年度は、次のとおり実施しています。 ・参加児童数: 2,768人(8月末現在) ・開設講座数: 未集計 講座 ・実施委員人数: 387人 ・児童参加率: 48.1%	指導者やサポーター等の人材確保が課題です。その対策として、指導者については、人材バンクを活用することを検討しています。サポーターは、中学生サポーターに期待しており、令和6年度は、ゆうゆうプラザ全体で150名前後のサポーターが活躍しています。9月～開設のゆうゆうもあるため、今後数値等集計していきたいと考えています。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 1 情報提供体制の強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
多様な媒体を活用した情報提供体制の強化	165	広報くきの発行	平成22年度	毎月、市民と市政をつなぐ情報を盛り込んだ広報紙を発行します。	シティセールス課	毎月1日に広報くきを発行しており、5回発行しました。広報くきは全戸配布のほか、市ホームページへの掲載、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」「カタポケ」での配信など、様々な媒体で市民の方へ情報をお届けしました。発行部数は次のとおりです。 4月号:62,750部 5月号:62,550部 6月号:62,800部 7月号:62,800部 8月号:62,800部	広報紙等全戸配布に係る区長等の負担軽減を図るとともに、紙使用削減の全庁的な取り組みに伴い、広報紙のページ数削減を行うため、掲載内容や方法を精査する必要があります。また、広報紙のデジタル化についても検討していきます。
	166	公文書館の活用	平成5年度	歴史資料として重要な市の公文書等の保存と活用に努めます。	公文書館	当館の主な業務である公文書の「評価選別」の重要性を広く知っていただくため、令和7年10月1日(水曜日)から令和8年3月31日(金曜日)まで企画展「久喜の祭り 伝統的な祭り」と新しい祭り」を開催予定です。	企画展の開催について一人でも多くの市民に関心を持ってもらうよう、広報紙をはじめ市ホームページやSNSで紹介する等、積極的な情報発信を行っていく必要があります。
	167	コミュニティセンターだよりの作成	平成22年度(推定)	公民館事業の紹介やお知らせ等を市民に提供します。	市民生活課 生涯学習課 (公民館事業推進室)	公民館だよりに相当する広報誌を作成しているのは各地区公民館事業単位8地区中1地区(清久地区)のみです。現在生涯学習課公民館事業推進室では主体的に作成を行っておりません。	現在作成をしておりますが、各地区運営委員会で作成が決まった場合は地区の特色に合わせたものを作成致します。
	168	サークル・クラブ情報誌の充実	平成24年度(スポーツ振興課) 平成23年度(推定)(文化振興課)	コミュニティセンター等を利用する団体や文化団体、スポーツ協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会などの生涯学習推進のサークル・クラブを紹介する情報誌を充実します。	スポーツ振興課 文化振興課	【スポーツ振興課】 スポーツ協会及びスポーツ少年団本部において、活動紹介及び会員募集等を情報発信し、組織の基盤安定、充実を図ります。 【文化振興課】 各文化団体連合会に補助金を交付し、支援を行ったことで、今後広報紙の発行を行う予定です。	【スポーツ振興課】 スポーツ活動を支援するため、引き続き情報発信をしていきます。 【文化振興課】 広報誌の発行だけでなく、市のホームページやSNSを活用して支援することを検討します。
	169	生涯学習だより「まなびすと久喜」の発行	平成6年度	「自分づくり・仲間づくり・まちづくり」の学習情報を、広く市民に提供する生涯学習情報紙「まなびすと久喜」を発行します。	生涯学習課	久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」第29号(8月1日発行)を広報紙に折り込む形で発行しました。第30号は、1月1日発行の広報紙に折り込みで発行予定です。 【内容】 第29号:第13回久喜市生涯学習研修大会「まなびすと久喜フォーラム」について、ゆうゆうプラザフェスティバル、サークル団体の紹介等 第30号:第14回久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」について(予定)	生涯学習推進部委員数が減少傾向にあることから、広報紙による生涯学習推進部の活動紹介を通して、広く市民に生涯学習推進部の活動を周知することで、委員の増加につなげていきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 1 情報提供体制の強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	170	学習情報の提供※再掲(連番No.72)	昭和63年度 (推定)	インターネットやホームページ、広報くき等、多様な媒体による学習資源の情報化の推進と、学習情報の広域ネットワーク化を推進し、幅広い学習情報を提供します。	生涯学習課	「久喜市市民大学公開講座」や「久喜市高齢者大学オープン高大」といった市民が自由に聴講できる講座の実施について、ホームページや広報くきを用いて周知を行っています。また、「生涯学習人材バンク活用事業」や「生涯学習出前講座活用事業」については、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を用いて、講座の実施について情報の提供を行っています。	さまざまな生涯学習関係事業の実施について、一部の世代だけではなく、あらゆる世代の方たちに情報提供できるよう、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用していきます。
	171	文化財の活用及び市史編さん	昭和45年度	指定文化財の説明板の設置や各種出版物を編さん・刊行します。	文化振興課	説明板の新規設置を1件、既存の説明板の貼替を1件実施する予定です。	説明板の設置状況を把握し、劣化状況等に応じて適切に対応する必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 2 相談体制の強化						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	172	人権相談・女性相談	昭和51年度 (推定)	子どもや家族、自分自身の生き方や人間関係に関する事、セクシュアリティに関する事など、様々な悩みや心配ごとについて相談を実施します。	人権推進課 各行政センター総務・人権係	<p>【久喜地区】 原則毎月10日13:15～16:15 特設相談:8月・1月10:00～15:00 久喜総合文化会館の会議室等で実施しています。</p> <p>【菖蒲地区】 原則毎月第3水曜日13:30～15:30 特設相談:7月10:00～15:00 菖蒲行政センター2階会議室で実施しています。</p> <p>【栗橋地区】 原則毎月第3木曜日13:30～15:30 特設相談:4月10:00～15:00 栗橋行政センター2階会議室等で実施しています。</p> <p>【鷺宮地区】 原則毎月第4月曜日9:30～11:30 特設相談:6月10:00～15:00 鷺宮行政センター4階会議室で実施しています。</p> <p>【令和7年度の成果(令和7年8月31日現在)】 相談件数:23件 各地区の相談件数:久喜地区17件、菖蒲地区4件、栗橋地区0件、鷺宮地区2件</p>	地域や家族のつながりが希薄化していると言われる今日の状況は、人々の社会不安を大きくしています。その中で起きる人権侵害や人権問題に絡む悩みごとは、複雑・多様化し、深刻さを増しています。こうしたことから、人権擁護委員による人権相談・女性相談体制の存在をできるだけ多くの市民に知ってもらい、相談者にとって「誰でも・気軽に・安心して」利用できるように周知していくことが課題です。
	173	女性の悩み相談	平成14年度	配偶者等からの暴力に関する事や夫婦や家族に関する事など、女性の日常生活における様々な悩みや困りごとについて相談に応じます。	人権推進課	<p>原則第1金曜日10:00～15:00, 第3金曜日11:00～16:00, 特設相談:6月8日(日)、11月23日(日)各10:00～15:00 相談は、面接(市役所本庁)、電話、オンラインから選択できます。</p> <p>【令和7年度の成果(令和7年8月31日現在)】 利用率:77.3%(相談数34件/44枠) 予約率:113.6%(予約数50件/44枠)</p>	体調不良などによるキャンセルが多くありましたが、相談率・予約率ともに昨年度の同時期に比べ、増加しています。引き続き、広報紙やSNS等での周知を行っていきます。
	174	消費生活相談	平成13年度	消費生活に関する問題を抱える市民に対し、解決のための助言をします。	市民生活課 (消費生活センター)	<p>木曜日を除く平日(10時～12時、13時～16時)に消費生活センターを開設し、消費生活相談員が消費生活に関わる相談に応じ、助言やアドバイスを行っています。また、消費生活講座や出前講座を実施予定です。 ・相談件数:170件(8月末現在)</p>	スマートフォンやインターネットの普及により、商品やサービスの購入が容易になった反面、これらの解約等をめぐるトラブルが増加しています。出前講座の開催など、自立した消費者の育成に向けた取り組みを充実していく必要があります。
	175	法律相談・行政相談	昭和62年度・ 昭和37年度	法律や行政の仕組みに関して市民に対し、助言をします。	市民生活課	<p>本庁舎及び各行政センターで法律相談や行政相談を開催し、法律に関する相談や行政の仕組みなどに関する相談に応じています。</p> <p>【法律相談】毎月5回開催、139件(8月末時点) 【行政相談】毎月1回開催、予約不要</p>	法律相談に予約が集中している傾向にあります。法律相談の予約を受ける際、相談内容に応じて、利用できるほかの窓口についても案内を行っています。毎回キャンセル待ちが多く発生している状況です。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 2 相談体制の強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
相談体制の強化	176	創業相談	平成26年度	創業に向けた助言、指導計画の作成方法等、創業時に必要な知識の習得をしていただけるよう努めます。	商工観光課	久喜市商工会との共催により、久喜市創業塾(全5回)を開催します。 開催日 令和7年9月25日(木)、10月2日(木)、10月9日(木)、10月23日(木)、10月30日(木) 申込予定者30人	久喜市商工会と連携し、効果的な周知方法を検討していく必要があります。
	177	成人健康相談	平成22年度(推定)	血圧が気になる方、体重が気になる方等、各個人の健康に関する相談を実施します。	地域保健課	健康に関する相談を希望する方に対し、保健師が電話や面接、訪問により健康相談を実施しています。	幅広い年代の方に参加していただけるよう、事業の内容を工夫し、健康意識の改善や主体的な健康づくりへの取り組みにつながる知識の普及・啓発に努めていく必要があります。
	178	食生活相談	平成22年度(推定)	食生活改善及び栄養に関する相談を実施します。	地域保健課	健康に関する相談を希望する方に対し、保健師が電話や面接、訪問により健康相談を実施しています。	幅広い年代の方に参加していただけるよう、事業の内容を工夫し、健康意識の改善や主体的な健康づくりへの取り組みにつながる知識の普及・啓発に努めていく必要があります。
	179	家庭児童相談	昭和53年度(推定)	児童や家庭を取り巻く種々の相談を実施します。	こども家庭保健課	児童や家庭における相談を実施しました。令和7年度は8月末までに814件の相談を受け付けており、保護者の育児不安の軽減を図るとともに、関係機関との連携により家庭児童の福祉向上に寄与することができました。	こどもを取り巻く様々な問題に柔軟に対応できるように、より一層関係機関との連携を図り対応していきます。
	180	子育て相談・児童相談	平成20年度(久支セ) 平成18年度(栗支セ) 平成24年度(鷺支セ) 平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館)	保護者の子育てについての不安や悩み等の相談や、子ども全般に関する悩み等の相談を実施します。	子育て支援課 こども育成課	【子育て支援課】 令和7年度8月末日時点での相談件数は次のとおりです。 【久支セ】 17件 【栗支セ】 2件 【鷺支セ】 7件 【こども育成課】 【児童センター】 令和7年度は8月末までに26件の相談がありました。 【鷺宮児童館】 令和7年度は8月末までに4件の相談がありました。 【屋内型こどもの遊び場】 令和7年度は8月末までに123件の相談がありました。 保護者の不安の軽減に寄与しています。	【久・栗・鷺支セ】 悩みを抱えた保護者から気軽に相談いただけるように努める必要があります。そのため、支援センターで悩み相談ができることを多くの人に伝えるため、SNS等のツールを活用して継続的に周知活動を実施します。また、相談内容によっては、保健師や栄養士等と連携する必要があるため、職員同士が情報共有と連携強化に引き続き取り組みます。 【こども育成課】 より気軽に相談ができるように、SNSを利用するなどいろいろな方法で周知をしていきます。また、会話をしながら相談に繋がるよう、来所者と職員が気軽に話ができる関係づくりを心がけていきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 2 相談体制の強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	181	育児相談	平成21年度 (推定)	育児に関する悩み等の相談を実施します。	各市立保育園	育児相談を希望する3名に対し、保育士が対面・電話により実施しました。	今後も広報、ホームページ等で幅広く市民に周知をしていく必要があります。
	182	住宅耐震相談	平成24年度	耐震等に関して市民に助言をします。	建築審査課	耐震相談について、電話や窓口で適宜対応するとともに、専門家のアドバイスが必要な場合は、毎月開催している建築リフォーム相談を案内しました。また、市の耐震助成制度について、市ホームページや地方公共団体における住宅リフォームに係わる支援制度検索サイトなどでPRを行いました。令和7年度の耐震補強等助成金の申請件数は7件、簡易耐震診断の申し込み件数は4件となっています。	簡易耐震診断や耐震助成の申請数が減少していることから、耐震相談の機会を捉えて、耐震化の必要性を説明するとともに、広報紙等によりPRしていきます。
	183	生涯学習相談	昭和63年度 (推定)	市民のニーズにあわせた生涯学習に関する相談を実施します。	生涯学習課	市民大学・高齢者大学に関する問合せや、出前講座、生涯学習人材バンク活用の相談など、問い合わせのニーズに応じた事業等を案内をしています。	市民のニーズは多岐にわたることから、ニーズにあわせた生涯学習関係事業を幅広く市民に周知していきます。
	184	市民活動の推進	平成22年度	市民活動に関する情報提供と啓発を行い、市民活動団体の特性をいかした社会貢献事業に財政支援して市民活動を推進します。	市民生活課	令和7年度は、4月から市民活動推進事業補助金の周知を行い、14団体から応募があり、審査の結果、14団体の事業を採択しました。 補助金交付決定額6,602,000円	立ち上げたばかりの団体や、これから活動を始める団体へ、当補助金の活用を促す必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 2 相談体制の強化						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
支援体制の強化	185	子ども育成団体への支援の充実	平成23年度(推定)(こども育成課) 平成9年度(生涯学習課) 平成24年度(スポーツ振興課)	スポーツ少年団、子ども会、ボーイスカウト、青少年育成市民会議、その他多くの子ども育成団体の活動を支援します。	こども育成課 スポーツ振興課 生涯学習課	【こども育成課】 青少年育成団体(8団体)に対し、活動費補助金を交付し、青少年の健全育成に寄与しました。 【スポーツ振興課】 スポーツ少年団本部の活動を支援するため、補助金を交付しました。 ・1,865,000円 【生涯学習課】 各団体の活動を支援するべく、補助金を交付しました。 ・久喜市子ども会育成連合会: 400,000円 ・久喜市ボーイスカウト連絡協議会: 135,000円 ・ガールスカウト埼玉県第49団: 35,000円 ※ガールスカウト埼玉県第67団に35,000円を交付決定済だが、団体からまだ請求が来ていない	【こども育成課】 団体に対し、従来の事業にとらわれない新しい形の事業の提案等について検討する必要があります。 【スポーツ振興課】 各種スポーツ団体の育成や支援を継続的に行っていきます。 【生涯学習課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。 繰越金が多い団体もあることから、状況に応じて返金を検討していただくなど、適正に管理します。
	186	スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援	平成22年度	市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図り、スポーツ・レクリエーション団体の活動を支援します。	スポーツ振興課	スポーツ協会やスポーツ少年団本部、レクリエーション協会等に補助金を交付やスポーツ活動に親しむ活動の場の提供等を行っていきます。	各種スポーツ団体の育成や支援を継続的に行っていきます。
	187	社会教育関係団体、スポーツ・レクリエーション団体への支援(スポーツ・レクリエーション団体:14年目)	平成22年度	社会教育関係団体やスポーツ・レクリエーション団体の各種事業の支援(文化団体連合会、スポーツ協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会、スポーツ推進委員協議会、ボーイスカウト、ガールスカウト、子ども会育成連合会、PTA連合会、婦人会連合会)をします。	スポーツ振興課 生涯学習課	【スポーツ振興課】 スポーツ協会やスポーツ少年団本部、レクリエーション協会等に補助金を交付やスポーツ活動に親しむ活動の場の提供等を行っていきます。 【生涯学習課】 各団体の活動を支援するべく、補助金を交付しました。 ・久喜市ボーイスカウト連絡協議会: 135,000円 ・ガールスカウト埼玉県第49団: 35,000円 ・久喜市子ども会育成連合会: 400,000円 ・久喜市久喜婦人会連合会: 160,000円 ・久喜市小林婦人会: 80,000円 ・久喜市栗橋婦人会: 80,000円 ※ガールスカウト埼玉県第67団に35,000円を交付決定済だが、団体からまだ請求が来ていない	【スポーツ振興課】 各種スポーツ団体の育成や支援を継続的に行っていきます。 【生涯学習課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。 繰越金が多い団体もあることから、状況に応じて返金を検討していただくなど、適正に管理します。
	188	市民スポーツ久喜・文連だよりなどの支援	平成27年度(スポーツ推進課) 平成23年度(推定)(文化振興課)	スポーツ協会や文化団体連合会の広報紙の発行を支援します。	スポーツ振興課 文化振興課	【スポーツ振興課】 スポーツ協会において、活動紹介及び会員募集等を情報発信し、組織の基盤安定、充実を図ります。 【文化振興課】 各文化団体連合会に補助金を交付し、支援を行ったことで、今後広報紙の発行を行う予定です。	【スポーツ振興課】 団体数及び会員数の減少が見られることから会員確保のための活動が必要です。 【文化振興課】 広報誌の発行だけでなく、市のホームページやSNSを活用して支援することを検討します。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 2 相談体制の強化						
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	189	総合型地域スポーツクラブの創設支援※再掲(連番No.141)	平成22年度	地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの創設を支援します。	スポーツ振興課	実施期間:令和7年4月から令和8年3月まで 内容:市広報紙や市ホームページにおいて、団体活動を掲載し、広く総合型地域スポーツクラブの活動を周知します。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部	クラブの育成・支援を推進する体制を強化するとともに市民が気軽に参加できるスポーツの場として、持続的な運営のための支援をしていきます。
	190	コミュニティまつりの支援	令和2年度(栗橋行政センター) 昭和58年度(鷲宮行政センター)	コミュニティまつりの円滑な運営の支援と、市民相互の交流と連帯感を高め、コミュニティづくりを推進します。	栗橋行政センター地域振興係 鷲宮行政センター地域振興係	【栗橋地区】 令和7年11月16日(日)に栗橋文化会館、栗橋B&G海洋センターで「栗橋やさしさとときめき祭り」を開催する計画です。名称を「栗橋やさしさとときめき祭り」に変え、赤花そば事業も継続していく予定であり、実行委員会に対し、補助金の交付や運営の補助など、適切な支援を行っていく予定です。 【鷲宮地区】 令和7年度の鷲宮地区コミュニティ祭りは、実行委員会において実施しないこととなりました。今後の実施については、鷲宮コミュニティ推進協議会の調整会議において検討されることになりました。	特になし
	191	文化団体の活動支援	平成23年度(推定)	市民の文化的活動の振興を図り、文化団体の活動を支援します。	文化振興課	市内4地区の文化団体連合会等から交付申請を受け、次のとおり補助金を交付決定しました。 ①久喜文化団体連合会 975,000円 ②菖蒲町文化団体連合会 820,000円 ③栗橋文化協会 820,000円 ④鷲宮文化団体連合会 620,000円	市内文化団体連合会では、高齢化の進行等により加盟団体や加盟人数が減少しており、継続して活動を行うため、新たな文化芸術活動の担い手の確保が必要です。
	192	生涯学習活動団体の支援	昭和63年度	市民の生涯学習活動・ボランティア活動の振興・推進を図り、生涯学習活動団体の活動を支援します。	生涯学習課	久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」第29号(8月1日発行)を広報紙に折り込む形で発行しました。第30号は、1月1日発行の広報紙に折り込みで発行予定です。 久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和8年2月1日(日)に開催予定で、10月1日(水)から参加者の募集を行います。	生涯学習活動団体の活動紹介や生涯学習イベントの開催について広く周知をしていくことで、新たな活動団体の参加につなげていきます。
	193	生涯学習推進会議・生涯学習推進部への積極的支援	昭和63年度	生涯学習推進会議及び生涯学習推進部が主体となって実施する事業展開を支援します。	生涯学習課	久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」は、6月7日(土)に生涯学習施設「まなびすポット」で実施しました。「ささえあう地域と学校」というテーマで、86名の方に参加いただきました。8グループに分かれて、活発な意見交換、討論をすることができました。久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和8年2月1日(日)に開催予定で、10月1日(水)から参加者の募集を行います。	生涯学習推進部委員数が減少傾向にあることから、久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」や久喜市生涯学習研修大会まなびすとフォーラム、久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を通じて、生涯学習推進部の活動を広く周知し、委員数の増加につなげていきます。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
学校との連携	194	新・放課後子ども総合プランの推進	平成26年度(推定)	すべての子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的な実施を推進します。	こども育成課 生涯学習課	【生涯学習課】 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)と学習や体験や交流活動などを行う事業(放課後子ども教室)との連携を図り、一緒に活動することができています。	【生涯学習課】 放課後児童クラブに参加する多くの児童が、放課後子ども教室に参加できるように、講座内容や開催方法を工夫する必要があります。
	195	学校応援団※再掲(連番No.123.131.155)	平成22年度	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等で学校を支援します。	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和7年度も延べ1万人を超える方が参画予定です。特に環境整備については、各学校の業務軽減につながっています。	環境整備等教職員の学校における働き方改革を踏まえた活動について、学校応援団コーディネーターを中心に推進していただいておりますが、活動の一層の充実を目指し、各校の事例について共有していけるよう働きかけていきます。
	196	学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の充実※再掲(連番No.154)	平成29年度	保護者や地域の住民の力を学校運営に生かす「地域とともにある学校づくり」を推進します。	指導課	令和7年度は、4月14日(月)に市内全ての小・中学校の委嘱交付式および全委員集合型研修会を実施しました。委嘱書交付後3校による実践発表を行い、好事例を共有した上で、学校毎に第1回運営協議会を行いました。また各学校における学校運営協議会に、学校担当の指導主事が訪問し本事業の発展を学校とともに推進していく予定です。	子供たちの探究的な学びへの効果的な参画や、時勢に応じた効果的な学校との協力体制について、市内各学校運営協議会同士の連携が図られるよう働きかけていきます。
	197	地域学校協働活動の推進※再掲(連番No.157)	令和2年度(推定)	学校と地域をつなぐコーディネーターを地域学校協働活動推進員として委嘱し、「学校を核とした地域づくり」を推進します。	生涯学習課	令和7年5月に、令和7年・8年度の推進委員37名の委嘱式を行いました。その際、地域学校協働活動に関する研修と情報交換を行い、「学校を核とした地域づくり」についてご理解いただきました。	後継者の育成が課題です。今後の対策として、地域の方や学校との連携を深めてまいります。具体的には、放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)に参加し情報を得てまいります。
	198	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)※再掲(連番No.18.125.158)	平成16年度	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	令和7年度は、次のとおり実施しています。 ・参加児童数:2,768人(8月末現在) ・開設講座数:未集計 講座 ・実施委員人数:387人 ・児童参加率:48.1%	指導者やサポーター等の人材確保が課題です。その対策として、指導者については、人材バンクを活用することを検討しています。サポーターは、中学生サポーターに期待しており、令和6年度は、ゆうゆうプラザ全体で150名前後のサポーターが活躍しています。9月～開設のゆうゆうもあるため、今後数値等集計していきたいと考えています。
	199	PTA活動の充実	平成21年度(推定)	PTA活動の活性化と会員相互の資質の向上、学校・家庭・地域が連携し、子どもの健全な成長を支援します。	生涯学習課	令和7年は、市長との意見交換会の実施の予定はありません。PTA活動が各学校で適切に行われるように、見直し等を含め、情報交換を実施する予定です。	継続可能なPTA活動にしていくことが課題です。今後の対策として、久喜市PTA連合会理事会(年3回)にて情報交換をしてまいります。
	200	子育て講座※再掲(連番No.25)	平成28年度(推定)	小学校入学を控えた子どもを持つ保護者が抱えている不安や悩みなどを解消するために、保護者同士の交流を支援します。	生涯学習課	令和7年度は、10月に市内全小学校(21小学校)にて、埼玉県家庭教育アドバイザーを講師(のべ30人)として実施いたします。	各家庭教育アドバイザーの資質の向上が課題です。今後の対策として、家庭教育アドバイザーの研修を実施します。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
家庭との連携	201	家庭教育学級※再掲(連番No.26)	平成27年度(推定)	子育ての悩みや親子の関わり方等について保護者同士で学ぶ機会を支援します。	生涯学習課	令和7年度は、13団体が実施する予定です。各団体が様々な事業を計画しており、今後補助金交付等の手続きを進めていきます。	補助金交付まで、複数回書類のやり取りをするため、相手方が余裕をもって提出できるようスケジュールを組む必要があります。また、書類の書き方等、明快に示す必要があります。
	202	家庭教育支援チームの発足	令和5年度	埼玉県家庭教育アドバイザーを中心とした支援チームを発足し、子育てサロンを開催します。	生涯学習課	4つの子育てサロンを実施しています ①青空ママパパ交流会(令和7年5月11日(日)実施) 参加者:大人23名子ども30人 計53人 保護者同士が子育てについて語り合えました。 ②子育てひろば(令和7年8月2日(土)実施) 参加者:大人17名子ども24名計41名 様々な子育て情報を共有できました。 ③親の学習(令和6年10月市内全21小学校で実施予定) 久喜市在住の家計教育アドバイザーで内容・プログラムを確認し、実施する予定。 ④いのちの授業(令和7年7～12月に市内中学校で10回実施予定) ※今年度は初めて菖蒲地区で実施	参加者数を増やすことが課題です。今後の対策として、広報きやSNS発信の充実、各公共施設へのチラシ配架に努めてまいります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～ 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
地域コミュニティとの連携	203	コミュニティ協議会運営事業	平成22年度(推定)	コミュニティ団体に対して、財政的支援及び事務的支援を行い、コミュニティづくりを推進します。	市民生活課	令和7年度は、市民との連携と協働による自主的なコミュニティ活動や人と人とのつながりを促進するため、各コミュニティ団体に補助金を交付するなど、コミュニティづくりを支援しました。 ・コミュニティ推進協議会補助金(4地区) ・コミュニティ協議会補助金(13団体)	地域コミュニティづくりの目的等の課題を共有し、相互に役割を分担して活動できるよう地区コミュニティの組織化を推進し、強化する必要があります。
	204	子どもの体験活動の場の充実	平成2年度(児童センター) 昭和57年度(鷺宮児童館)	自主的な活動や遊び、児童センターや児童館で計画する行事への参加をとおして、心身ともに豊かで健康的な子どもたちの育成を目指します。	こども育成課	【児童センター】 令和7年度には127事業を企画し、8月末までに54事業を開催しました。また令和7年4月から8月の間に116日開館し、延べ9,356人が来所しました。 【鷺宮児童館】 令和7年度には107事業を企画し、8月末までに49事業を開催しました。また令和7年4月から8月の間に126日開館し、延べ5,126人が来所しました。	近隣地域の利用者が多いため、様々な地域の方に利用してもらえるような企画や周知方法を検討していきます。
	205	地域子育て支援事業	平成20年度(久支セ) 平成18年度(栗支セ) 平成24年度(鷺支セ)	子育て中の方が、安心して楽しく子育てができるようになります。	子育て支援課	令和7年度8月末日時点での事業実績は次のとおりです。 【久支セ】 事業実施予定数は86事業で、34事業を開催しました。106日開所し、利用人数は延べ1,545人でした。 【栗支セ】 事業実施予定数は66事業で、25事業を開催しました。105日開所し、利用人数は延べ2,026人でした。 【鷺支セ】 事業実施予定数は56事業で、24事業を開催しました。105日開所し、利用人数は延べ3,391人でした。	【久・栗・鷺支セ】 利用者数の減少や来所するこどもの年齢の変化に合わせて、親子で参加しやすい事業を検討し、内容や時期、周知方法等について必要に応じた見直しを実施いたします。
	206	公民館事業の充実※再掲(連番No.149)	平成22年度(推定)	公民館事業運営委員の企画による事業を展開し、地域住民の交流を図ります。	生涯学習課(公民館事業推進室)	令和7年度の公民館事業につきましては、8月31日時点で33事業を実施し、1,865人の参加がありました。講座の参加人数にはまつりの来場者数を含みます。 ・久喜中央地区:5事業90人 ・江面地区:5事業700人 ・久喜東地区:4事業470人 ・青葉地区:4事業95人 ・清久地区:4事業62人 ・菖蒲地区:4事業69人 ・栗橋地区:3事業38人 ・鷺宮地区:3事業323人 ・久公連事業:1事業18人 各地区で、参加者に対して生涯学習のきっかけとなりました。	各地区の公民館事業運営委員と協議し、毎年事業計画を策定しております。今後についても、各事業に参加いただいた方にアンケートを実施するなど、市民の需要に応じた事業を実施し、市SNS等を活用して広く周知していく必要があります。

令和7年度生涯学習関係事業中間報告書(令和7年8月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標		4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～					
施策		3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化					
具体的施策	連番	事業名	事業開始年度	内容	担当課	中間報告(令和7年8月31日現在)	課題・今後の対策
	207	コミュニティセンターまつり※再掲(連番No.55.102.127)	平成22年度(推定)	コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。	生涯学習課(公民館事業推進室)	令和7年度実施予定 ・清久地区:令和7年9月27(土)、28日(日)(清久コミュニティセンター) ・久喜中央地区:令和7年12月20日(土)、21日(日)(久喜中央コミュニティセンター) ・江面地区:令和8年1月24(土)、25日(日)(久喜南コミュニティセンター、江面小学校) ・鷲宮地区:令和8年2月7日(土)、8日(日)(鷲宮中央コミュニティセンター) ・菖蒲地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)(森下コミュニティセンター) ・栗橋地区:令和8年2月14日(土)、15日(日)栗橋中央コミュニティセンター ・久喜東地区:令和8年2月21日(土)、22日(日)(久喜東コミュニティセンター) ・青葉地区:令和8年2月28日(土)、3月1日(日)(青葉コミュニティセンター)	一部の地区では、出展団体数が減少傾向にあるため、より多くの市民に来場いただけるよう、新たな出展団体の募集や実施方法を検討、市SNS等を活用し、広く市民に周知していく必要があります。